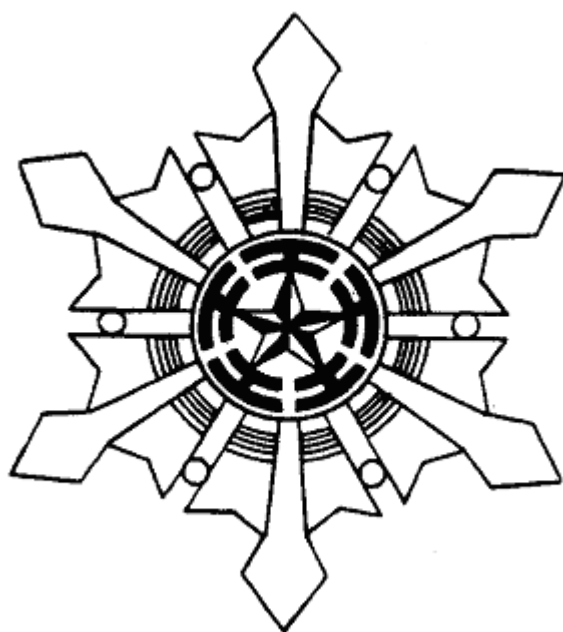


消防年報

平成26年版



江別市消防本部

市 章

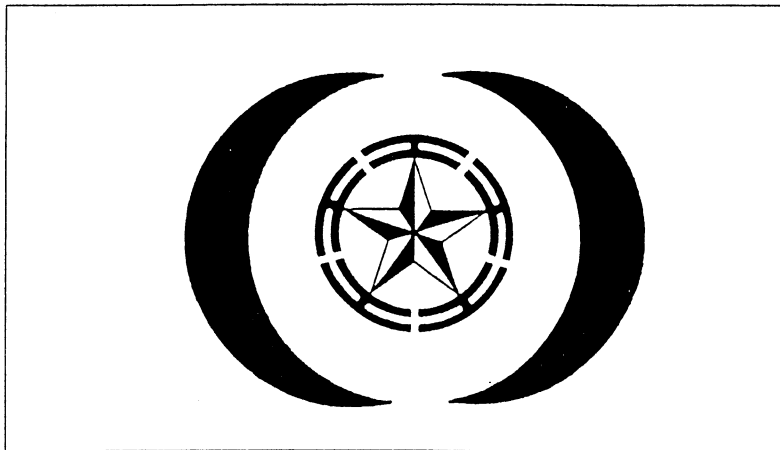


中央の星は、江別開拓の礎となった屯田兵をあらわし、これを囲む円は月をかたちどり、朝に星をいただき出て、夕べに月を仰いで帰る、勤労の精神を意味しています。

また、周囲のエは江別の頭文字であり、市民の一致協和をあらわしています。

市 章 制 定 大正13年10月24日

市 旗



市の紋章は、先人の伝統を意味し、これを囲む模様は、市民を意味するとともに、紋章を囲む円の広がり、未来に向かって飛躍する無限性をあらわしています。

市 旗 制 定 昭和43年5月25日

は し が き

この年報は、平成26年中の江別市の災害、救急及び消防諸般の現勢を明らかにし、将来の消防体制の強化と火災予防活動上の参考として収録したものであります。

平成27年1月

江別市消防本部

目 次

* 庶 務 編

市勢概要	1
署所配置図	2
消防現勢総括表	3
平成26年度経常・臨時別分析表	4
平成26年度当初消防費予算（歳出）	4
消防本部（署）の組織と機構	5
消防庁舎の概要	5
消防職員配置状況	6
消防職員階級別年齢表	6
消防職員階級別勤続年数表	6
消防吏員免許資格取得状況	7
消防職員教育状況	8

* 予 防 編

危険物施設状況	9
危険物施設の許可・承認状況	9
建築物確認申請消防同意処理状況	10
政令対象物施設状況・防火管理者選任状況	11
階層別・業態別棟数表	12
各種届出状況	13
民間防火組織等状況	14
火災予防各種行事实施状況	15

* 警 防 編

高機能消防指令センターシステム構成図	16
消防自動車等の現勢	17
消防水利設置状況	18
市街地・準市街地等における消防水利の設置状況	18
主な消防用資器材等保有状況	19

* 災害等総括編

月別災害等受付件数	20
過去3か年災害受付状況	20
火災、救助、警戒等出動及び救急出場件数	21
過去5か年災害等発生及び出動状況	21
月別警戒等出動状況	22
地区別警戒等出動状況	22
月別救急支援出動状況	23
地区別救急支援出動状況	23
北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況	24
航空隊応援要請状況	24

***火 災 編**

火災発生状況	2 5
月別火災発生状況	2 6
図 1 月別火災出火数	2 7
図 2 出火原因別件数と火災損害額	2 7
過去 3 か年原因別火災発生状況	2 8
用途別火災原因調査	2 9
火災覚知別状況	3 0
曜日別・出火時間火災状況	3 0

***救 助 編**

月別救助出動状況	3 1
過去 5 か年救助出動状況	3 1
地区別救助出動状況	3 2
発生場所別救助出動状況	3 2

***救 急 編**

救急活動	3 3
月別救急出場状況	3 3
過去 5 か年救急出場状況	3 3
曜日別救急出場状況	3 4
時間別救急出場状況	3 4
地区別救急出場状況	3 5
高速自動車道救急出場状況	3 5
年齢別救急搬送人員調	3 6
年齢別傷病程度別搬送人員調	3 6
医療機関別傷病者搬送状況	3 6
救急隊員の行った応急処置件数	3 7
応急手当普及講習会の開催状況	3 8

***消 防 団 編**

消防団員数	3 9
消防団員階級別勤続年数表	3 9
消防団員階級別年齢表	4 0
消防団員出動状況	4 0

***消防の沿革**

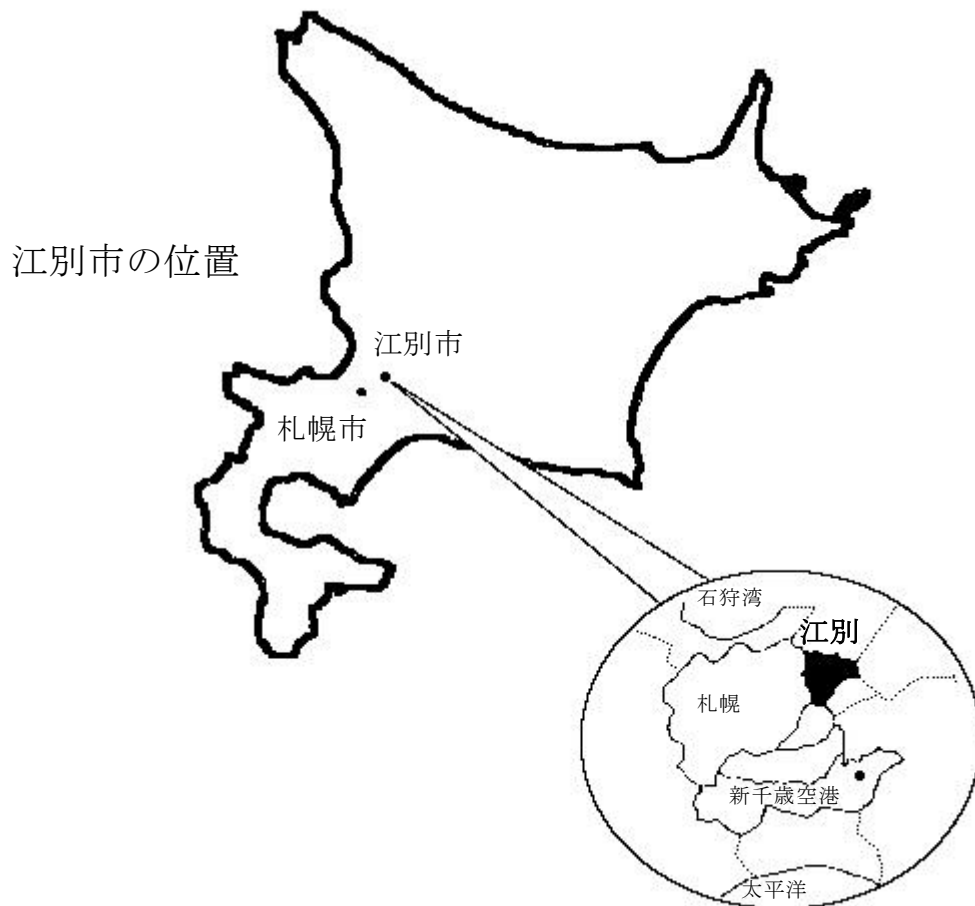
江別消防のあゆみと主な災害等	4 1~5 4
----------------	---------

編 務 庶



消 防 本 部 庁 舎

市 勢 概 要



江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3k m、南北 18.1km、総面積は 187.57k m²を有しています。地形は南端部の標高 93.0mが最高で、最低の湿地帯は北東 2.5mと全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

◆ 位 置 (極東) 東経 141° 40' 20" (極西) 東経 141° 26' 52"
(極南) 北緯 43° 00' 52" (極北) 北緯 43° 10' 13"

◆ 面 積 187.57k m²

◆ 人 口 120,225人 (住民基本台帳人口) 平成27年1月1日現在
男57,175人 女63,050人

◆ 世 帯 数 55,277世帯

◆ 気 象 (平成26年)
平均気温 7.9℃ 最高気温 31.6℃ 最低気温 -18.2℃
総降水量 783.5mm
平均風速 3.4m/秒 最大風速 12.1m/秒

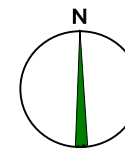
◆ インターネットホームページ

江別市のホームページ (<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/>) から江別の消防のページへお入りください。

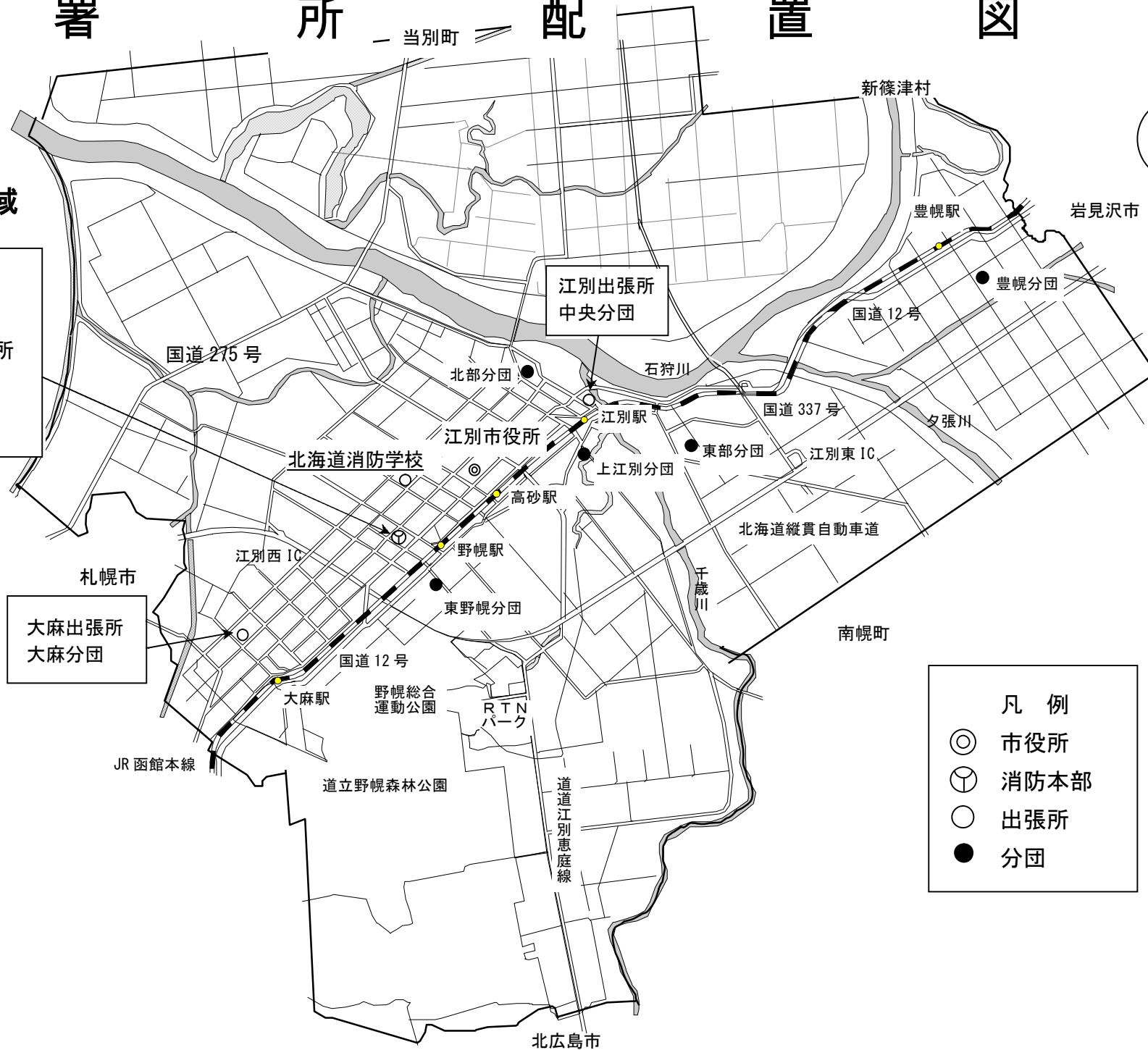
署 所 配 置 図

— 当別町 —

市 域



- 消防本部
- 消防署
- 野幌出張所
- 団本部
- 野幌分団



江別出張所
中央分団

大麻出張所
大麻分団

- 凡 例
- ⊙ 市役所
 - ⊕ 消防本部
 - 出張所
 - 分団

消 防 現 勢 総 括 表

消 防 本 部		1 本 部	消 防 団	1 団	
消 防 署		1 署	分 団 数	8 分 団	
出 張 所		3 出 張 所	消 防 団 員	定 数	2 0 0 人
当 初 予 算	一 般 会 計	4 4, 4 2 0, 0 0 0 千 円		実 員 数	1 9 4 人
	消 防 費	1, 1 5 5, 8 6 5 千 円	ポ ン プ 車	6 台	
	比 率	2. 6 %	非 常 備 消 防 車 両	小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	2 台
消 防 職 員	警 防 要 員	7 7 人	非 常 備 消 防 車 両	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1 台
	救 急 要 員	2 4 人		小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	1 台
	予 防 要 員	1 0 人		小 型 動 力 ポ ン プ	1 1 台
	小 計	1 1 1 人		消 防 水 利	消 火 栓
	そ の 他 の 要 員	1 9 人	消 防 水 利	防 火 水 槽	1 5 3 基
	合 計 (実 員 数)	1 3 0 人	※ 自 衛 消 防 隊 の 車 両 に つ い て は 非 常 備 消 防 車 両 に 含 め た。		
	定 数	1 3 0 人			
ポ 自 ン 動 プ 車	水 槽 車	4 台			
は し ご 自 動 車	1 台				
化 学 自 動 車	1 台				
救 急 自 動 車	4 台				
指 揮 車	1 台				
大 型 水 槽 車	1 台				
災 害 情 報 支 援 車	2 台				
救 助 工 作 車	1 台				
広 報 車	1 台				
災 害 支 援 車	1 台				
連 絡 車	2 台				
小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	2 台				

平成26年度 経常・臨時別分析表

(単位：千円)

予算総額	経常経費			臨時経費		
	予算額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1,155,865	1,068,223	11,294	1,056,929	87,642	74,600	13,042

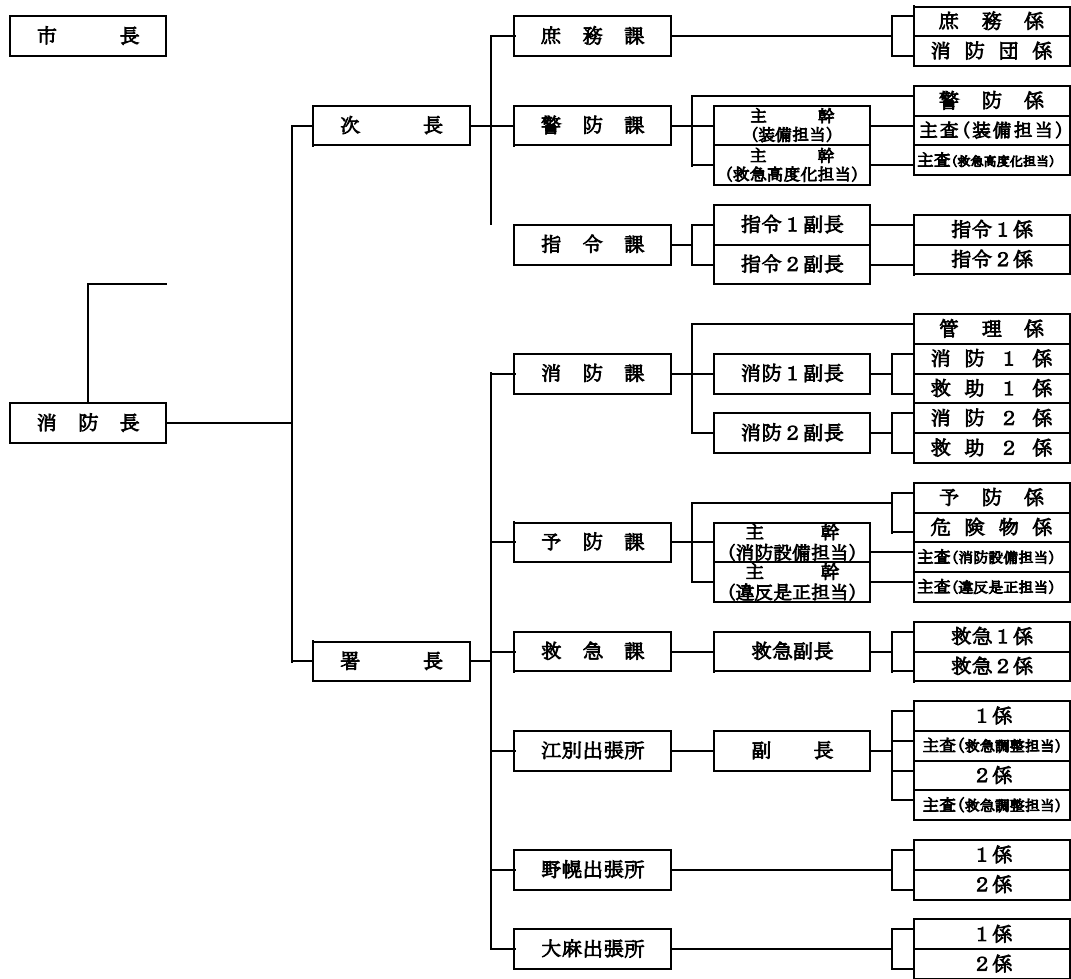
平成26年度 当初消防費予算 (歳出)

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内容		節	
				特定	一般	区分	金額
消 防 費	224,802	235,703	△10,901	85,894	138,908		
常 備 消 防 費	188,859	193,067	△4,208	使用料及 び手数料 95 繰 入 金 8,000 諸 収 入 30,699 市 債 40,500 計 79,294	109,565	報 酬 4,314 報 償 費 140 旅 費 2,796 交 際 費 30 需 用 費 54,615 役 務 費 10,015 委 託 料 36,573 使 用 料 及 び 借 賃 料 1,529 工 事 請 負 費 7,800 原 材 料 費 180 備 品 購 入 費 66,972 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金 3,895	
非常備 消 防 費	27,932	28,379	△447		27,932	報 酬 6,454 報 償 費 366 旅 費 11,025 交 際 費 30 需 用 費 3,562 役 務 費 450 使 用 料 及 び 借 賃 料 76 原 材 料 費 11 備 品 購 入 費 117 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金 5,841	
消 防 施 設 費	8,011	14,257	△6,246	市 債 6,600	1,411	需 用 費 638 工 事 請 負 費 4,990 原 材 料 費 2,383	

※ 職員給与費含まず

消 防 本 部（ 署 ） の 組 織 と 機 構



消 防 庁 舎 の 概 要

名 称	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年次
消防本部・署 (消防団本部)	野幌代々木町80番地の8	鉄筋コンクリート3階建 (一部4階)	5,461.81	1,235.00	3,554.00	平成4年
江別出張所 (中央分団)	3条1丁目1番地	鉄骨造2階建	889.25	334.75	516.75	昭和59年
野幌出張所 (野幌分団)	消防本部庁舎内					平成4年
大麻出張所 (大麻分団)	大麻元町192番地の3	鉄筋コンクリート 一部2階建	3,066.70	465.35	615.09	平成8年
北部分団	緑町東2丁目55番地の2	木造モルタル2階建	303.64	63.18	124.74	昭和46年
上江別分団	上江別南町1番地の25	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	昭和46年
東野幌分団	野幌若葉町7番地の3	木造ガルバリウム2階建	337.70	121.50	130.68	平成24年
豊幌分団	豊幌686番地の10	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	平成12年
東部分団	朝日町8番地の81	木造モルタル2階建	441.05	87.48	174.96	昭和53年

消防職員配置状況

(人)

部署	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
	本部	消防長	1	1						
次長		1								1
庶務課		6			1	1	2	1		1
警防課		7			2	3	2			
指令課		9			3	2	4			
本部付		1					1			
計		25	1		6	6	9	1		2
消防署	署長	1		1						
	消防課	25			3	6	11	1	4	
	予防課	13			3	6	3		1	
	救急課	15			2	2	10	1		
	江別出張所	23			2	4	14		3	
	野幌出張所	13			1	2	6		4	
	大麻出張所	15			1	2	7		5	
計	105		1	12	22	51	2	17		
合計	130	1	1	18	28	60	3	17	2	

消防職員階級別年齢表

(人)

年齢	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
18歳～20歳		5							5	
21歳～25歳		14						2	12	
26歳～30歳		18					17	1		
31歳～35歳		10					10			
36歳～40歳		20				2	18			
41歳～45歳		23				9	13			1
46歳～50歳		6			1	5				
51歳～55歳		15			6	8	1			
56歳～60歳		19	1	1	11	4	1			1
合計		130	1	1	18	28	60	3	17	2

※ 平均年齢 40歳2ヶ月

消防職員階級別勤続年数表

(人)

年数	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他
5年未満		23					3	2	16	2
5年以上10年未満		18					16	1	1	
10年以上15年未満		11					11			
15年以上20年未満		18				3	15			
20年以上25年未満		16				5	11			
25年以上30年未満		8				6	2			
30年以上		36	1	1	18	14	2			
合計		130	1	1	18	28	60	3	17	2

※ 平均勤続年数 19年9ヶ月

消防吏員免許資格取得状況

(人)

免 許 資 格		階 級	合 計	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士
自動車 運転 免許	普 通		36			2	4	13	2	15
	大 型 一 種		83	1	1	14	20	44	1	2
	大 型 二 種		13			2	4	7		
	大 型 特 殊		12		1	3	4	4		
	け ん 引		7			1	1	5		
小型車両系建設機械(整地等)			7			1	1	4		1
小 型 移 動 式 ク レ ーン			27		1	3	10	13		
玉 掛 技 能			28		1	3	10	14		
チェーンソー使用作業従事者			13			2	4	6	1	
巻 上 げ 機 (ウインチ)			5				1	4		
足 場 組 立 作 業 主 任 者			10			3	3	4		
ア ー ク 溶 接 技 能			22		1	4	8	8	1	
ガ ス 溶 接 技 能			8		1	6	1			
潜 水 士			15			1	5	9		
小 型 船 舶 操 縦	一 級		2			1	1			
	二 級		29			4	11	14		
酸欠危険作業主任者	酸素欠乏		32		1	5	12	13		1
	硫化水素		30		1	5	12	11		1
特定化学物質等作業主任者			1					1		
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者			1					1		
粉 じ ん 作 業			1					1		
自 由 研 削 砥 石			4				1	3		
石 綿 作 業			1					1		
高 圧 ・ 特 別 高 圧 電 気 取 扱			1					1		
低 圧 電 気 取 扱			3					2		1
防 火 対 象 物 点 検 資 格 者			1					1		
消 防 設 備 士	甲 種		0							
	乙 種		9			1	1	7		
危 険 物 取 扱 者	甲 種		2					2		
	乙 種		44			6	9	26	1	2
	丙 種		10			1	5	4		
予 防 技 術 資 格 者	防火査察		25			8	11	6		
	消防設備		11			3	6	2		
	危険物		8			3	4	1		
陸 上 特 殊 無 線 技 士	二 級		30			5	11	14		
	三 級		2				1	1		
衛 生 管 理 者			13	1		1	5	6		
自動車整備管理者・運行管理者			5	1		2	2			
救 急 救 命 士			25			4	4	16	1	

消 防 職 員 教 育 状 況

(人)

教育課程		年度										
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
消防 大学 校	上級幹部教育										1	
	幹部教育						1				1	
	専科教育		1									
北 海 道 消 防 学 校	初任教育		4	4	5	5	4	4	2	6	5	
	専 科 教 育	警防科		1		1					1	1
		予防査察科		1		1	1		1			1
		危険物科	1			1			1			
		火災調査課程	1		2	1	1	1		1		
		救急科	2	2	2	2	2	2	3	3	3	4
		救助科		1	1	1	1	1	1	2	1	1
	幹部教育	幹部科					1			1		
	気管挿管再講習						1	1		2	2	
	ビデオ硬性喉頭鏡講習								2	2	4	
	処置拡大2行為講習										4	
	特 別 教 育	消防ポンプ操法指導員課程										1
		はしご自動車運用課程				2		1		1		2
		気管挿管講習	1	1	1	1	1	1				
薬剤投与講習			1	1	1	1	2	2		1		
行 政 機 関	市町村中央研修所	3	3	1	2	2	1		1			
	自治対策研修センター 札幌広域圏組合共同研修		5	1			8					
札 幌 市 救 急 研 修 所 他	救急救命士養成課程						1	1	1	1	1	
	応急手当指導員 インストラクター養成講座			1								
	薬剤投与追加講習		1									
	気管挿管病院実習	1	1		1		1	1	2	2	2	
合 計		9	22	14	19	15	25	15	16	19	30	

予 防 編



特 別 査 察

危険物施設状況

(施設数)

施設別		地区別	消 防 署			合 計
			江 別	野 幌	大 麻	
製 造 所						
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		11	5	1	17
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		26	13	2	41
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		9	3	1	13
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		71	68	52	191
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所				1	1
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		35	27	11	73
	屋 外 貯 蔵 所		2	2		4
取 扱 所	給 油 取 扱 所		15	17	4	36
	一 般 取 扱 所		30	24	14	68
	販 売 取 扱 所					
合 計			199	159	86	444

危険物施設の許可・承認状況

(件)

施設別		許 可 承 認 別		設 置		変 更		完 成 検 査 前 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	合 計
		許 可	承 認	許 可	完 成	許 可	完 成				
製 造 所											
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	2		1							3
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1									1
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所					1					1
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	3		5		2	2				12
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所										
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1		1		7	8			1	18
	屋 外 貯 蔵 所										
取 扱 所	給 油 取 扱 所					7	7		7		21
	一 般 取 扱 所	2		2		6	5		1		16
	販 売 取 扱 所										
合 計		9		9		23	22		8	1	72

建築物確認申請消防同意処理状況

(件)

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ								
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	4	3			1			4
4		8	8				2		6
5	イ								
	ロ	15	15				7	2	6
6	イ	8	6	2			4		4
	ロ	4	4				4		
	ハ	7	5			2			7
	ニ								
7		3		3			2		1
8									
9	イ								
	ロ								
10		2	2				1		1
11									
12	イ	7	7					5	2
	ロ								
13	イ	1	1						1
	ロ								
14		5	5					1	4
15		40	36	4				9	31
16	イ	9	7	1		1	2	1	6
	ロ	2	2						2
17									
その他		39	39					9	30
昇降機									
計画通知		7	2	3		2	4		3
小計		161	142	13		6	26	27	108
専用住宅		16	16						16
小計		16	16						16
合計		177	158	13		6	26	27	124

政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

対 象 物		区 分	政 令 対象物	選任義務 対象物	選任済 対象物	消防計画 提出数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	3	3
	ロ	公会堂、集会場	71	64	63	63
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	6	6	6	6
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために個室にて業務を営む店舗の類	2	2	1	1
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	47	46	35	35
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	103	73	57	56
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	3	3	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,552	70	67	66
6	イ	病院、診療所、助産所	49	13	13	13
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設、重症心身障害児施設	31	30	28	28
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所、児童養護施設、精神障害者社会復帰施設	39	25	21	21
	ニ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	8	8	8	8
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	73	33	33	33
8		図書館、博物館、美術館の類	10	7	7	7
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	1	1	1	1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5	4	4	4
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	2			
11		神社、寺院、教会の類	32	27	25	25
12	イ	工場、作業場	274	11	11	10
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	34			
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	250	9	9	9
15		前各項に該当しない事業場	230	45	40	40
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	160	127	114	113
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	118	33	30	29
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード	1			
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令5条）				
合 計			3,108	641	580	575

階層別・業態別棟数表

業態別		階層別												
		総棟数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
1項	イ													
	ロ	1		1										
2項	イ													
	ロ													
	ハ													
	ニ													
3項	イ													
	ロ	3	1	1		1								
4項														
5項	イ	1		1										
	ロ	292	151	81	12	4	10	5	13	12		1	2	1
6項	イ	7	4	1	2									
	ロ	6	2	4										
	ハ													
	ニ													
7項		13	7	1	1			1	2		1			
8項		1	1											
9項	イ													
	ロ													
10項														
11項														
12項	イ	8	3	2	2			1						
	ロ													
13項	イ													
	ロ													
14項		1		1										
15項		7	2	3	1	1								
16項	イ	23	10	5	4	1			2	1				
	ロ	8	5	2		1								
合計		371	186	103	22	8	10	7	17	13	1	1	2	1

各 種 届 出 状 況

区 分	件 数	区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 着 工 届	93	ス ト ー プ ・ 煙 突 取 付 清 掃 業 届 出 書	0
消 防 用 設 備 等 設 置 届	136	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	83
防 火 対 象 物 使 用 開 始 (内 容 変 更) 届	118	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	10
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	158	水 張 水 圧 検 査 ・ 検 査 申 請	0
防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届	1	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 取 扱 届	16
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届	202	集 合 煙 突 発 煙 試 験 申 請	0
自 衛 消 防 組 織 設 置 (変 更) 届	2	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	0
変 電 ・ 発 電 ・ 蓄 電 池 ・ 設 備 設 置 届	37	催 物 開 催 届	17
炉 ・ 厨 房 設 備 ・ ボ イ ラ ー 設 置 届	31	道 路 工 事 届 出 書	20
温 風 暖 房 機 設 置 届	0	劇 場 等 の 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 持 ち 込 み 申 請 書	3
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届	0	水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球 の 設 置 届	0
サ ウ ナ 設 備 設 置 届	0	煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	52
ヒ ー ト ポ ン プ 冷 暖 房 機 設 置 届	1	火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 届 出 書	86
乾 燥 設 備 設 置 届	2	訓 練 現 地 指 導 願 い	495
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	3,419	消 防 設 備 業 届 出 書	3
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	61	液 体 燃 料 を 使 用 す る 設 備 ・ 器 具 取 付 点 検 整 備 業 届 出	0
合 計		5,046	

民間防火組織等状況

団 体 名	会員数
幸 町 少 年 防 火 ク ラ ブ	40
上江別第一自治会青少年防火クラブ	25
幸 町 女 性 防 火 ク ラ ブ	300
上江別第一自治会女性防火クラブ	365
大 麻 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	220
第 2 大 麻 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	176
江別大谷幼稚園幼年消防クラブ	91
若 葉 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	32
江別あかしや幼稚園幼年消防クラブ	160
江別みどり保育園幼年消防クラブ	87
江別市つくし保育園幼年消防クラブ	34
江別市東光保育園幼年消防クラブ	47
江別市やよい保育園幼年消防クラブ	119
江別市あかしや保育園幼年消防クラブ	86
江別市白樺保育園幼年消防クラブ	83
江別市若草乳児保育園幼年消防クラブ	28
北 光 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	40
愛 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	139
わ か ば 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	103

団 体 名	会員数
誠 染 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	77
上 江 別 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	237
認定こども園あけぼの あけぼの幼稚園 のびのび保育園幼年消防クラブ	149
江 別 市 防 火 管 理 者 連 絡 協 議 会	167
江 別 市 危 険 物 安 全 協 会	112
野 幌 森 林 自 衛 消 防 隊	19
江 北 地 区 自 衛 消 防 隊	68
26団体	3004 人

火災予防各種行事実施状況

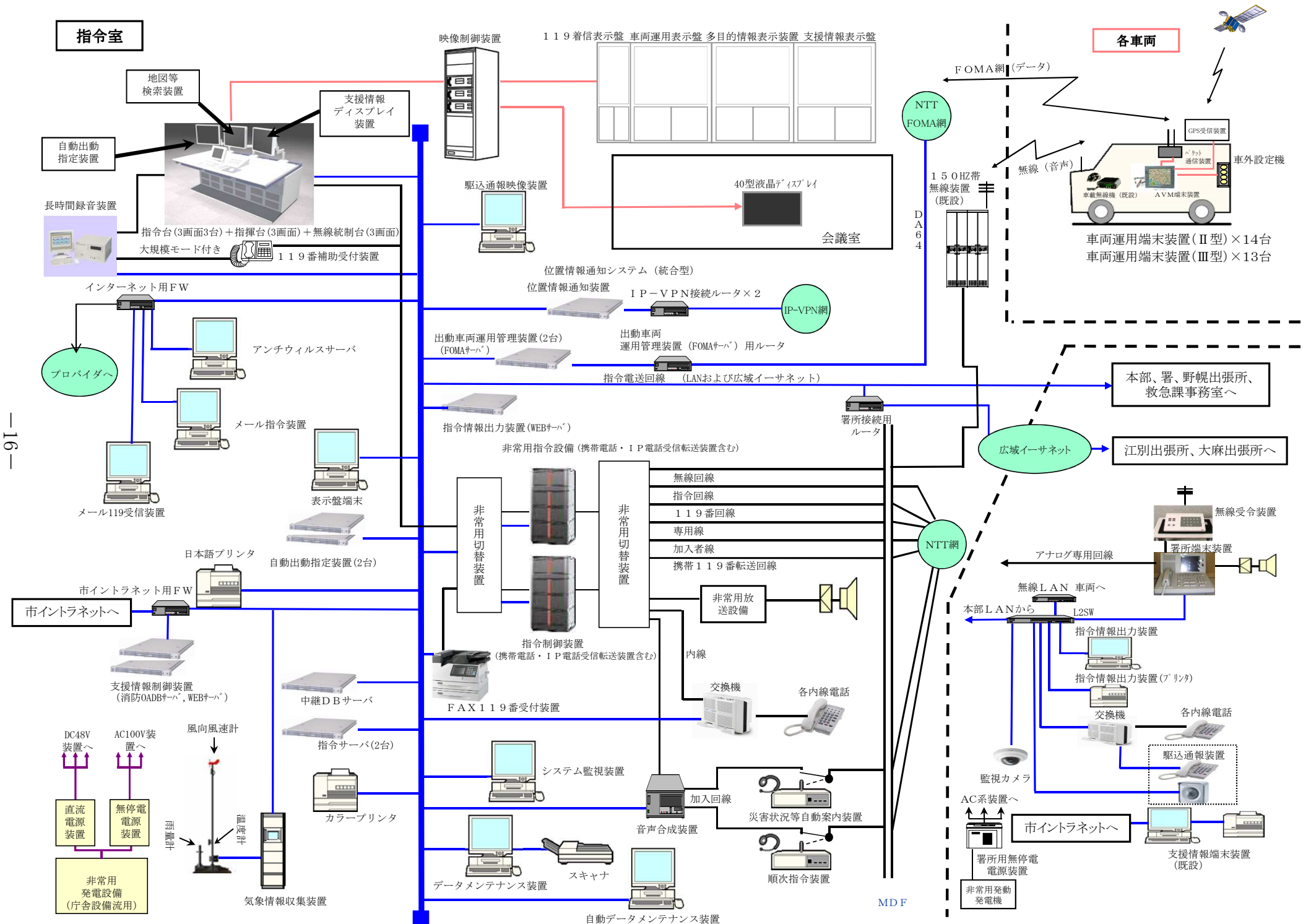
行 事 名	期 間	概 要
文化財防火デー	1月26日	防火査察（1月24日） ～ 「江別市屯田資料館」「江別市郷土資料館文化財整理室」にて同日に実施 消防訓練（1月24日） ～ 「江別市郷土資料館」にて通報・初期消火・避難誘導訓練を実施
春の火災予防運動	4月20日 ～ 4月30日	火災予防キャンペーン ～ 「コープさっぽろえべつ店」「コープさっぽろ野幌店」「フードD L I S T A店」にて同時開催。防火チラシ・ティッシュを配布 各種防火イベントの開催 ～ トンデンファームにて実施 幼年消防クラブ入団式 ～ 市内保育園・幼稚園の新入園児がクラブ員として入団 高齢者等の防火安全指導 ～ 市内グループホームに防火チェックリストを配布し防火安全対策を強化 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅防火訪問 遊戯施設での文字広報 ～ 市内遊戯施設へ電光掲示板による文字広報を依頼 掲示物広報 ～ 市内各所へ防火のぼり・垂幕・アピールシートの掲示を依頼
危険物安全週間	6月8日 ～ 6月14日	危険物安全週間研修会 ～ 業界相互における事故防止に係る情報共有の強化、危険物に関する知識の啓発・普及を目的とした研修会を開催 チラシの配布 ～ 市内事業所へチラシを配布し、事故防止対策の徹底を啓発
秋の火災予防運動	10月15日 ～ 10月31日	火災予防キャンペーン ～ 「ホームマック上江別店」「ビッグハウス野幌店」「トライアル江別大麻店」にて同時開催 防火研修会の開催 ～ 外部講師による市民向けの住宅防火研修会を開催 防火パンフレットの全戸配布 ～ 高齢者向けカラー版防火パンフレットを全戸へ配布（3か年計画第1年目） 少年消防クラブによる広報 ～ 少年消防クラブ2団体がイオン江別店にて街頭広報を実施 自衛消防研修会 ～ 江別市防火管理者連絡協議会及び江別市危険物安全協会の会員が防災講座の受講及び自衛消防訓練を実施 移動タンク貯蔵所立入検査 ～ 江別警察署と合同で江別市農村環境改善センターで実施（11月6日実施） 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅防火訪問 遊戯施設での文字広報 ～ 市内遊戯施設へ電光掲示板による文字広報を依頼 掲示物広報 ～ 市内各所へ防火のぼり・垂幕・アピールシートの掲示を依頼
歳末特別火災予防運動	12月20日 ～ 12月31日	住宅火災防止キャンペーン ～ 北のたまゆら江別にて防火チラシ・ティッシュを配布 歳末特別査察 ～ 「ケースデンキ江別本店」「イオンタウン江別」「フードD L I S T A」にて同時に実施 防火安全対策の徹底 ～ 飲食店関係者へ防火管理体制の強化を指導 防火慰問 ～ 幼年消防クラブ員による老人福祉施設の防火慰問 防火啓發文送付 ～ 市内高齢者クラブへ防火啓發文を送付 学生による広報 ～ 江別高校野球部員がJR江別駅・高砂駅にて火災予防をPR 表示広報 ～ 消防各庁舎にて防火イルミネーションを設置 掲示物広報 ～ 市内各所へ防火のぼり・垂幕・アピールシートの掲示を依頼
その他	随時	◆住宅用火災警報器設置推進関係◆ 市内の各種イベントにて住宅防火展を開催。戸別訪問によりチラシ・ティッシュを配布 ◆火災予防広報◆ 災害案内ダイヤルの平常時案内を火災予防運動期間中のみ火災予防啓発用に変更

警 防 編



水槽付消防ポンプ自動車

高機能消防指令センター システム構成図



消 防 自 動 車 等 の 現 勢

平成26年12月31日現在

配置	区分	呼称名	種 別	型 式	機関出力 (PS/rpm)	ポンプ形式	ポンプ 級 別	水槽車 積載水量 (ℓ)	乗 車 定 員 (人)	購入年月日	経過年数		無 線 出 力 (W)	備 考	
											年	月			
消 防 本 部 署		1 0 5号車	水 槽 車	日 野 P-GD172BA 改	180 PS	2段タービン	A-2級	2,000	7	S63.10.11	26	2	1 0 W		
		1 0 4号車	化 学 車	日 野 P-FH272BA 改	270 PS	2段タービン	A-2級	2,000	7	S63.03.08	26	9	1 0 W	化学消火剤1, 6 0 0 ℓ積載	
		1 0 8号車	大 型 水 槽 車	日 野 KC-FW4FRDA 改	390 PS				10,000	3	H9.12.10	17	0	1 0 W	
		3 0 1号車	救 急 車	日 産 CBF-FPWGE50 改	177 PS					7	H22.01.13	4	11	1 0 W	高規格救急自動車
		3 0 3号車	救 急 車	トヨタ CBF-TRH226S	151 PS					8	H23.11.10	3	1	1 0 W	高規格救急自動車
		3 0 5号車	救 急 車	日 産 GE-FLWGE50 改	170 PS					7	H15.01.20	11	11	1 0 W	高規格救急自動車
		5 0 2号車	梯 子 車	日 野 U-FR3FPBA 改	380 PS					6	H6.03.10	20	9	1 0 W	3 8 m級
		5 0 4号車	救 助 工 作 車	日 野 U-FH2KLAA 改	270 PS					7	H4.12.21	22	0	1 0 W	
		6 0 4号車	災 害 情 報 支 援 車	トヨタ CBA-TRJ150W	163 PS					5	H26.10.20	0	2	1 0 W	
		6 0 5号車	広 報 車	トヨタ LDF-KDH206V	144 PS					9	H26.10.07	0	2	1 0 W	
		6 0 6号車	連 絡 車	日 産 DBA-NY12	109 PS					5	H24.07.20	2	5	1 0 W	
		8 0 1号車	災 害 支 援 車	トヨタ KC-BU182	125 PS					2	H10.09.03	16	3	1 0 W	
		指 揮 車	指 揮 車	日 産 U-RW40 改	125 PS					16	H5.02.10	21	10	1 0 W	
		連 絡 車	連 絡 車	ダイハツ DBA-L245S	58 PS					4	H23.02.02	3	10		
小 型 7	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-755M	54 PS	1段タービン	B-2級				H9.12.10	17	0		1 0 8号車に固定配管で積載		
小 型 9	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 FZ700	43 PS	1段タービン	B-2級				H25.12.17	1	0		消防署に配置		
江 別 出 張 所		1 0 9号車	水 槽 車	日 野 KL-FE1JJDA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	3,000	6	H11.12.07	15	0	1 0 W		
		3 0 2号車	救 急 車	トヨタ CBF-TRH226S	151 PS				8	H25.04.15	1	8	1 0 W	高規格救急自動車	
		7 0 3号車	小型動力ポンプ積載車	日 産 KG-VWMGE24	100 PS				9	H12.10.23	14	2	1 0 W		
野 幌 出 張 所		1 0 7号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	2,000	6	H20.12.16	6	0	1 0 W		
		7 0 5号車	小型動力ポンプ積載車	トヨタ KG-LH178V	91 PS				8	H13.09.20	13	3	1 0 W		
大 麻 出 張 所		1 0 3号車	水 槽 車	日 野 BDG-GX7JGWA 改	220 PS	2段タービン	A-2級	2,000	6	H21.08.24	5	4	1 0 W		
		6 0 1号車	災 害 情 報 支 援 車	三 菱 S-CD8V 改	73 PS				5	H5.12.13	21	0	1 0 W		
中 央 分 団		2 0 2号車	ポ ン プ 車	日 野 U-FT3HGAA 改	195 PS	2段タービン	A-2級		7	H7.02.16	19	10	1 0 W		
		小 型 1 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-655SM	53 PS	1段タービン	B-3級			H7.02.16	19	10		2 0 2号車に積載	
野 幌 分 団		2 0 3号車	ポ ン プ 車	日 野 TKG-XZU685M	150 PS	2段タービン	A-2級		6	H25.12.11	1	0	1 0 W		
		小 型 6	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 SF-756ZX	45 PS	1段タービン	B-2級			H25.12.17	1	0		2 0 3号車に積載	
大 麻 分 団		2 0 7号車	ポ ン プ 車	いすゞ U-NKS66GR 改	135 PS	2段タービン	A-1級		6	H7.08.29	19	4	1 0 W		
		小 型 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S54.09.03	35	3		2 0 7号車に積載	
北 部 分 団		2 0 4号車	ポ ン プ 車	日 野 K-FD171AD 改	170 PS	2段タービン	A-2級		10	S58.10.12	31	2	1 0 W		
		小 型 4	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S54.09.03	35	3		2 0 4号車に積載	
上 江 別 分 団		7 0 4号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 P-FG335B 改	110 PS				8	H1.07.31	25	5	1 0 W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)	
		小 型 8	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40MES	45 PS	1段タービン	B-2級			S62.08.28	27	4		7 0 4号車に固定配管で積載	
		小 型 1 3	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S48.08.03	41	4			
東 野 幌 分 団		2 0 6号車	ポ ン プ 車	三 菱 P-FG335C 改	110 PS	2段タービン	A-2級		10	H2.03.20	24	9	1 0 W		
		小 型 2	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-630M	48 PS	1段タービン	B-3級			H13.09.20	13	3		2 0 6号車に積載	
豊 幌 分 団		2 0 5号車	ポ ン プ 車	いすゞ K-TLD44 改	85 PS	2段タービン	B-1級		6	S55.04.07	34	8	1 0 W		
		小 型 1	可搬式小型動力ポンプ	トーハツ V58ASX	42 PS	1段タービン	B-3級			H12.10.23	14	2		2 0 5号車に積載	
		小 型 1 0	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-35SM	38 PS	1段タービン	B-3級			S47.07.23	42	5		豊幌分団に配置	
東 部 分 団		7 0 2号車	小型動力ポンプ付積載車	三 菱 U-FG337B 改	120 PS				8	H2.07.26	24	5	1 0 W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)	
		小 型 1 5	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 TF-40ACS	45 PS	1段タービン	B-2級			H2.07.26	24	5		7 0 2号車に固定配管で積載	
自 衛 消 防 隊	江 北	7 0 1号車	小型動力ポンプ積載車	スズキ HBD-DA64V 改	49 PS				4	H26.12.11	0	0			
		小 型 1 6	可搬式小型動力ポンプ	芝 浦 P555DAN	62 PS	1段タービン	B-2級			H26.12.11	0	0		7 0 1号車に積載	

消 防 水 利 設 置 状 況

(基)

区分 地区別	消 火 栓		防 火 水 槽		計	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設		公 設	私 設
江 別 地 区	334	107	46	17	504	2	7
野 幌 地 区	243	5	38	32	318		4
大 麻 地 区	163	8	17	3	191	1	4
合 計	740	120	101	52	1,013	3	15
	860		153			18	

市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

(基)

区分 地域別	消火栓		防火水槽		計 (基)	基準数 (基)	充足率 (%)	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設				公設	私設
市 街 地	704	118	97	37	1,013	1,100	92.09	3	9
準市街地	20		3						
その他の地域	16	2	1	15					6
合 計	740	120	101	52				3	15
	860		153		18				

主な消防用資器材等保有状況

(平成26年12月31日現在)

器 具 名		数 量	器 具 名		数 量	器 具 名		数 量	
一般救助用器具	かぎ付きはしご	8	隊員保護用器具	耐電衣 (上下・手袋・長靴)	2	救急関係器具	携帯型救急モニター	4	
	三連はしご	4		防毒衣	2		表示ユニット	1	
	二連はしご	12		耐熱服	2		心電図伝送装置	1	
	救命索発射銃	1		安全帯	8		血圧計	6	
	救助用担架	4		防護服	7		血中酸素飽和度測定器	7	
	空気式救助マット	1		全身化学防護服	2		喉頭鏡	6	
				携帯警報器	37		炭酸ガスモニター	2	
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ	1	測定用器具	ガス測定器	4	救急関係器具	鼓膜体温計	4	
	大型油圧 スプレッター	1		放射線測定器	7		携帯用人工呼吸器	4	
	小型油圧式救助器具	2		個人線量計	17		加湿酸素吸入装置	4	
	チルホール	3					手動式人工呼吸器	12	
	マット式 空気ジャッキ	1					電池式吸引器	5	
				呼吸保護用器具	空気呼吸器		37	半自動除細動器	4
					エアラインマスク		2	自動心臓マッサージ器	2
		送排風機	1		輸液ポンプ	1			
切断用器具	大型油圧切断器	1	水難救助用器具			消防活動器具	携帯型酸素減圧弁	6	
	エンジンカッター	7					減圧式固定器具	5	
	チェーンソー	4					メインストレッチャー	4	
	アーケアー切断機	1					スクープストレッチャー	5	
	鉄線カッター	6		救命胴衣	247		バックボード	6	
	空気鋸	1		救命浮環	7				
	空気切断機	1		救命ボート	3				
	エアーツール	1		船外機	3				
破壊用器具	鉄筋カッター	1	潜水器具一式	2					
	弁慶	6	水中ライト	2					
	ホリガンツール	1	水中用投光器	1					
	ストライカー	4	ドライスーツ	8	消防用ホース	586			
	削岩機	1	携帯無線機	24	サバイバーライト	29			
検索用器具	トップマントビ	12	他の救助用器具	投光器	9	大規模災害資器材	小型動力ポンプ	13	
	熱画像直視装置	1		高感度GPSナビゲータ	7		資機材搬送手動車	5	
							集団災害用資機材	1	
							災害応援派遣隊資機材	1	
							救護器具セット	2	
						煮炊釜セット	2		

災害等総括編



火災現場活動状況

月別災害等受付件数

(平成26年)

月別	火災		救急		救助		他の災害		問合		通報訓練		悪戯		間違い		その他		転送	合計	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		携帯		その他	
1月	3	1	383	50	17	6	33	9	48	22	5		1		31	10	37	8	4	562	110
2月	3	1	327	41	17	8	23	6	61	17	23				19	9	69	39	1	543	122
3月	13	2	357	59	12	5	23	10	52	25	22				37	19	77	36	1	594	157
4月	7	2	309	34	7	3	40	20	49	19	29	4	1		36	21	58	14	4	540	121
5月	9	1	337	44	2		30	11	52	15	54	1			30	11	61	17	1	576	101
6月	5	2	312	43	7	3	26	11	48	20	72	2			39	13	54	26	11	574	131
7月	1		312	50	5	3	31	10	49	9	40		1		32	12	75	42	4	550	130
8月	6	1	354	43	11	7	29	14	66	19	33	2	1		33	14	46	11	2	581	113
9月	7		351	39	10	2	25	13	78	16	64	4			52	20	90	46	2	679	142
10月	3		316	40	8	1	24	7	33	10	104	2	1		37	19	133	90	1	660	170
11月	6	2	329	41	4	2	34	10	49	15	69	16	1		29	17	154	105	6	681	214
12月	5		410	38	4	3	29	9	49	9	32	1			37	15	138	56	3	707	134
合計	68	12	4,097	522	104	43	347	130	634	196	547	32	6		412	180	992	490	40	7,247	1,645
月平均	5.7	1.0	341.4	43.5	8.7	3.6	28.9	10.8	52.8	16.3	45.6	2.7	0.5		34.3	15.0	82.7	40.8	3.3	603.9	137.1
日平均	0.19	0.03	11.22	1.43	0.28	0.12	0.95	0.36	1.74	0.54	1.50	0.09	0.02		1.13	0.49	2.72	1.34	0.11	19.85	4.51

過去3か年災害受付状況

	火災		救急		救助		他の災害		問合		通報訓練		悪戯		間違い		その他		転送	合計	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		携帯		その他	
23年	84	18	3,570	444	131	58	494	166	884	351	362	36	13		323	151	1,263	700	45	7,169	1,969
24年	88	18	3,773	502	114	54	408	139	718	341	553	132	16		319	119	913	434	47	6,949	1,786
25年	81	16	4,128	538	120	56	413	143	690	294	508	42	9	2	342	119	1,051	580	47	7,389	1,837

※ 本表は、119番通報(NTT回線、IP回線、携帯電話)、緊急通報装置、専用回線、一般加入電話、駆け込み、直接覚知、消防無線、FAX、Eメールによる災害等の通報受付件数を集計したものである。

※ その他は、内数であり、緊急通報装置、専用回線、一般加入電話、駆け込み、直接覚知、消防無線、FAX、Eメール等による災害等の受付件数である。

火災、救助、警戒等出動及び救急出動件数

(件)

種別 月別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
1 月	3	414	19	15	31		482
2 月	3	347	15	11	18		394
3 月	2	381	12	11	24		430
4 月	6	346	5	22	25		404
5 月	5	360	2	14	24		405
6 月	6	343	4	10	28		391
7 月	1	336	3	19	18		377
8 月	1	378	9	25	23		436
9 月	2	376	9	15	25		427
10 月	4	341	7	17	22		391
11 月	3	358	6	19	30		416
12 月	1	444	11	16	37		509
計	37	4,424	102	194	305		5,062

過去5か年災害等発生及び出動状況

(件)

種別 年別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
平成22年	25	3,773	101	216	309	11	4,435
平成23年	43	3,997	127	247	348	19	4,781
平成24年	36	4,136	88	193	400	10	4,863
平成25年	42	4,497	96	195	356	16	5,202
平成26年	37	4,424	102	194	305		5,062

月別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警戒等								風水害等 自然災害	計
	火気設備等 事故	燃焼 事故	警報設備 等	ガス 漏れ	油 流出	誤報 等	危険 排除	その他		
1月			5	1	4	1	1	3		15
2月	1		1		2	2	3	2		11
3月	1	1	1		3	3	2			11
4月	1	3	5		8	2	3			22
5月	1	2	2		4	1	4			14
6月		2	2		3	2	1			10
7月		1	5		8	3	2			19
8月		1	5		9	3	5	2		25
9月		3	5		3	2	2			15
10月		3	4		5	3	2			17
11月		4	5		5	3	2			19
12月	1	2	5		6	1	1			16
計	5	22	45	1	60	26	28	7		194

地区別警戒等出動状況

(件)

種別 地区別	警戒等								風水害等 自然災害	計
	火気設備等 事故	燃焼 事故	警報設備 等	ガス 漏れ	油 流出	誤報 等	危険 排除	その他		
江別地区	1	8	14		23	10	11	4		71
野幌地区	2	9	18		21	11	11	3		75
大麻地区	2	5	13	1	16	5	6			48
計	5	22	45	1	60	26	28	7		194
管外										
総計	5	22	45	1	60	26	28	7		194

月別救急支援出動状況

(件)

種別 月別	救 (C 疑いを含む) P A	急搬 送 困 難	支危 険 排 除	援そ の 他	計
	1 月	23	3	4	
2 月	13	2	1	2	18
3 月	18	3	2	1	24
4 月	21	1	2	1	25
5 月	18	3	1	2	24
6 月	19	2	4	3	28
7 月	10	5	3	0	18
8 月	12	4	1	6	23
9 月	20	2	3	0	25
10 月	15	3	3	1	22
11 月	25	2	3	0	30
12 月	24	4	1	8	37
計	218	34	28	25	305

地区別救急支援出動状況

(件)

種別 月別	救 (C 疑いを含む) P A	急搬 送 困 難	支危 険 排 除	援そ の 他	計
	江別地区	76	16	12	
野幌地区	77	9	9	10	105
大麻地区	65	8	1	6	80
計	218	33	22	25	298
管外	0	1	6	0	7
総計	218	34	28	25	305

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

1. 応援出動状況

種別 \ 分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	9	17	59	4
救助出動	1	3	10	
火災出動	1	4	12	
警戒出動	2	2	8	
風水害出動				
計	13	26	89	4

(応援先内訳)

札幌市消防局 7事案、石狩北部地区消防事務組合 1事案
 岩見沢地区消防事務組合 3事案、北広島市消防本部 1事案
 苫小牧市消防本部 1事案

2. 被応援状況

種別 \ 分類	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救急出動	10	10	30	4
救助出動	1	4	17	1
火災出動	6	18	54	
警戒出動				
計	17	32	101	5

(要請先内訳)

札幌市消防局 12事案、石狩北部地区消防事務組合 3事案
 岩見沢地区消防事務組合 1事案、北広島市消防本部 1事案

航空隊応援要請状況

(件)

要請内訳 \ 航空隊別	要請件数	内訳				
		急病	交通事故	一般負傷	労働災害	その他
ドクターヘリ	36	4	11	10	7	4
北海道防災ヘリ						
その他						
計	36	4	11	10	7	4

ヘリコプター搬送人員 ~ 6名

※その他内訳 ~ 自損行為3件、誤報1件

火 災 編



火 災 現 場

火 災 発 生 状 況

区 分	内 訳	
出 火 件 数	建 物 火 災 2 2 件	車 両 火 災 5 件
	林 野 火 災 1 件	そ の 他 火 災 9 件
	合 計 3 7 件	
焼 損 棟 数	全焼10棟・半焼1棟・部分焼4棟・ぼや13棟・爆発0棟 合計28棟	
建 物 焼 損 面 積	焼 損 床 面 積	9 0 0 m ²
	焼 損 表 面 積	3 3 m ²
林 野 焼 損 面 積	0. 6 2 h a (6 2 a)	
損 害 額	建物の損害 4 2, 3 5 2 千円	車両の損害 1, 2 5 8 千円
	林野の損害 0 千円	その他の損害 1, 3 7 7 千円
	合 計 4 4, 9 8 7 千円	
死 傷 者 数	死者1人・負傷者2人	
出 火 1 件 当 り 焼 損 面 積	約 4 1 m ²	
出 火 1 件 当 り 損 害 額	約 1, 2 1 5, 8 6 5 円	

平成26年 月 別 火 災 状 況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
出 火 件 数	建 物	全 焼			2	1				2	1	1		7	
		半 焼				1									1
		部 分 焼					1	1							2
		ぼ や	1	2		2		3				3	1		12
		爆 発													
	林 車 船 航 空 機 そ の 他	林 野					1								1
		車 両	1	1						1			1	1	5
		船 舶													
		航 空 機													
	計	3	3	2	6	5	6	1	1	2	4	3	1	37	
	累 計	3	6	8	14	19	25	26	27	29	33	36	37		
焼 損 棟 数	全 焼			2	2	1				2	1	2		10	
	半 焼				1									1	
	部 分 焼					1	1			1		1		4	
	ぼ や	1	2		2	1	3				3	1		13	
	爆 発														
焼 損 床 面 積 m ²				266	44	87	16			441	35	11		900	
焼 損 表 面 積 m ²										6	1	26		33	
林 野 焼 損 面 積 a						62								62	
罹 災 世 帯	全 損			2						1				3	
	半 損				1									1	
	小 損	1	2				2			1	4			10	
罹 災 人 員		4	5	6	3		3			7	7			35	
死 傷 者 等	死 者			1										1	
	負 傷 者			1						1				2	
	30日死者														
焼 損 見 積 額 千 円	建 物		18	8,945	4,039	5,088	1,187			14,579	6,612	1,884		42,352	
	林 野														
	車 両	48	150			107			720			233		1,258	
	船 舶														
	航 空 機														
	計	1,153					2	63	159					1,377	
累 計	1,201	168	8,945	4,039	5,195	1,189	63	879	14,579	6,612	2,117		44,987		
累 計	1,201	1,369	10,314	14,353	19,548	20,737	20,800	21,679	36,258	42,870	44,987	44,987			

図1 月別火災出火数

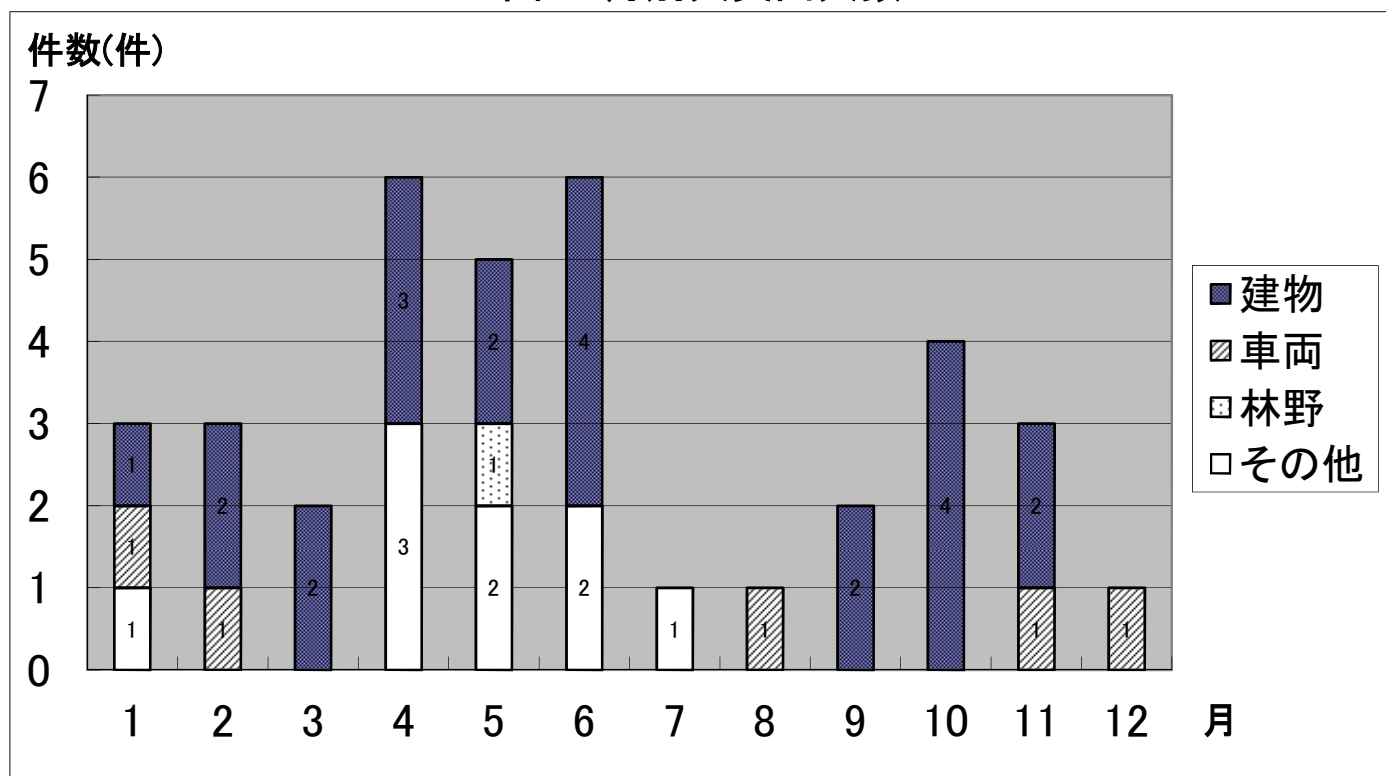
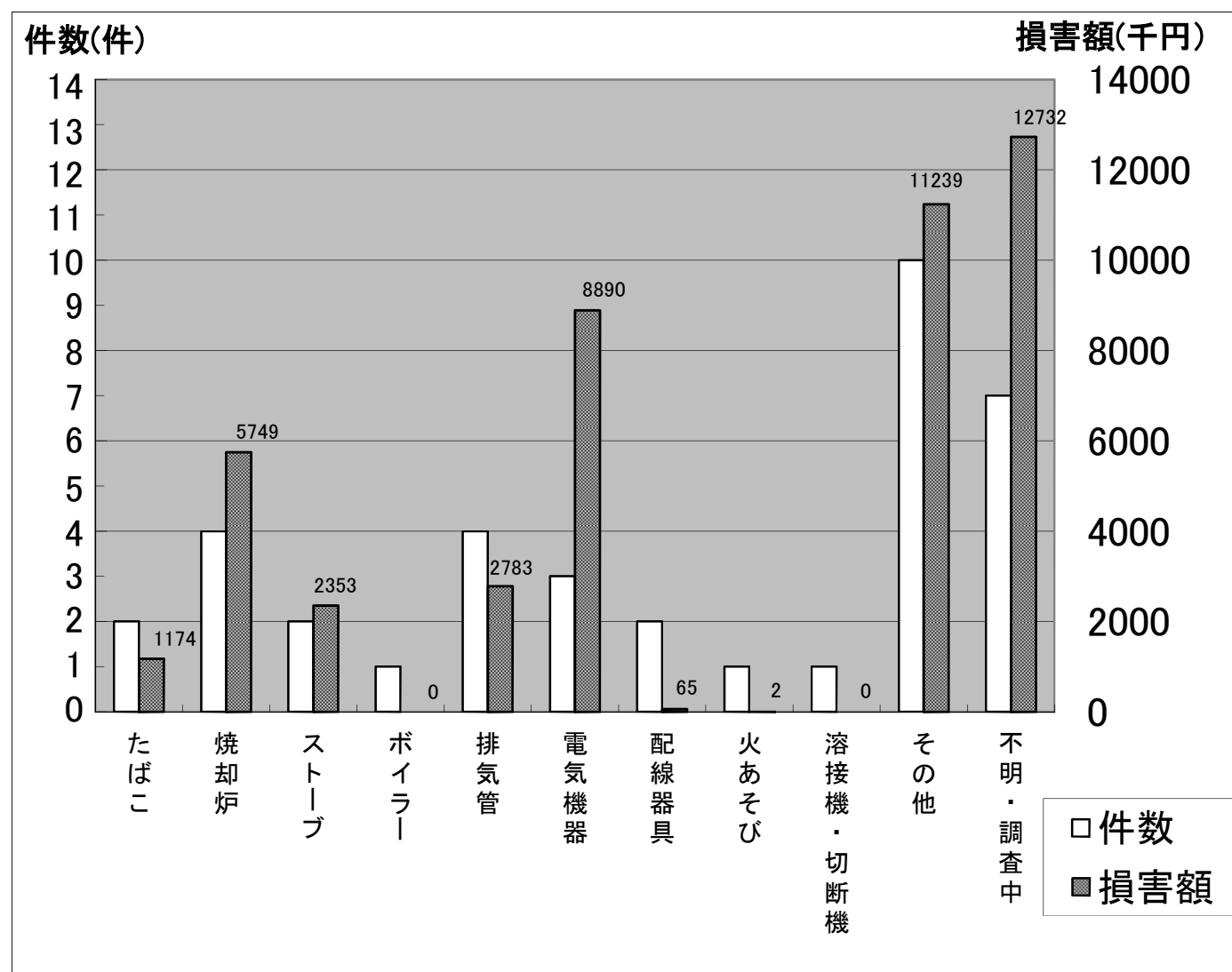


図2 出火原因別件数と火災損害額



過去3か年原因別火災発生状況

原因別	年別	平成26年		平成25年		平成24年	
		件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たばこ		2	1,174	7	832	1	1,957
こんろ		0	0	5	8,228	2	639
かまど		0	0	0	0	0	0
風呂かまど		0	0	0	0	0	0
炉		0	0	1	479	0	0
焼却炉		4	5,749	2	0	0	0
ストーブ		2	2,353	2	2,837	4	648
こたつ		0	0	0	0	0	0
ボイラー		1	0	0	0	2	5
煙突・煙道		0	0	4	3,565	0	0
排気管		4	2,783	1	43	0	0
電気機器		3	8,894	2	8,085	0	0
電気装置		0	0	1	517	0	0
電灯・電話等の配線		0	0	0	0	0	0
内燃機関		0	0	0	0	0	0
配線器具		2	65	1	4	0	0
火あそび		1	2	1	211	0	0
マッチ・ライター		0	0	1	0	0	0
たき火		0	0	0	0	1	3
溶接機・切断機		1	0	1	3,199	1	1
灯火		0	0	0	0	0	0
衝突の火花		0	0	0	0	0	0
取灰		0	0	0	0	1	1,207
火入れ		0	0	0	0	0	0
放火		0	0	2	176	9	405
放火の疑い		0	0	0	0	2	1,908
その他		10	11,235	8	2,610	6	4,255
不明・調査中		7	12,732	3	84	6	6,014
合計		37	44,987	42	30,870	35	17,042

用途別火災原因調査

区分	火元用途	出火箇所	発火源	経過	着火物
建築物火災	専用住宅	脱衣所	ボイラー	過熱する	排気筒断熱材
		洗面所	ヘアードライヤー	スパークする	埃・毛髪類
		居室	石油ストーブ	不明	衣類
		居室	不明	不明	不明
		居室	蚊取線香	衣類が落下する	衣類
		居室	リチウム電池	過多の電流を流す	壁板
		居室	炭火	放置する	板張りの床
		居室	たばこ	火源が落下する	ソファ
		食事室	電気トースター	不明	窓枠
	共同住宅	居室	配線器具	過多の電流を流す	配線被覆
		居室	保温プレート	意図なしにスイッチが入る	チラシの束
	寮	居室	たばこ	消火不十分	ごみ屑
	大学	学生食堂	蛍光灯の安定器	絶縁劣化で発熱する	安定器本体
		学生食堂	蛍光灯の安定器	絶縁劣化で発熱する	安定器本体
	作業場	解体工場	ガス切断機	火花が飛ぶ	ビニールシート
		作業所	不明	不明	不明
		作業所	排気管	可燃物が触れる	石油系洗浄剤
	物置	物置内部	ごみ焼きの火の粉	火の粉が飛ぶ	不明
		外周部	ごみ焼きの火の粉	火の粉が飛ぶ	土台
	小屋	天井部	いろいろの火の粉	火の粉が飛ぶ	萱ぶき
旧託児所	外周部	不明	不明	下部囲み板	
ごみ集積庫	ごみ置き場	不明	不明	ごみ屑	
車両火災	乗用車	車両ヘッドライト部	電気配線	事故で破損し発熱する	配線被覆
		車体下部	排気管	可燃物が触れる	エンジンオイル
	貨物車	車体下部	排気管	可燃物が触れる	エンジンオイル
		車体下部	排気管	可燃物が触れる	エンジンオイル
		エンジン下部	電気配線	スパークする	エンジンオイル
林野火災	原野	原野	不明	不明	枯草
その他火災	その他	工事現場	ガスバーナー	輻射熱で発火する	耐圧ゴムプレート
		敷地内	廃材ストーブ	火の粉が飛ぶ	枯草
		畑地	ごみ焼きの火の粉	火の粉が飛ぶ	枯草
		河川敷	炭火	炭火がはねる	枯草
		敷地内	ごみ焼きの火の粉	火の粉が飛ぶ	枯草
		農地	不明	不明	枯草
		農地	不明	不明	泥炭
		原野	ラジコン飛行機	配線が短絡する	ラジコン飛行機本体
	運動場	グラウンド	文化たきつけ	火あそび	LPGカセットボンベ

火災覚知別状況

種別 件数	火災報知 専用電話 (加入)	火災報知 専用電話 (携帯)	加入電話 (固定)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他	合計
件数	11件	17件		1件			7件	1件	37件
比率	30%	46%		3%			19%	3%	100%

曜日別・出火時間火災状況

(件)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	合計
0~1				1				1
1~2								
2~3								
3~4								
4~5								
5~6								
6~7								
7~8			1				2	3
8~9								
9~10			1					1
10~11								
11~12	1					1	1	3
12~13						1	2	3
13~14						1		1
14~15		1		3	1	1	1	7
15~16				1	1		1	3
16~17			3					3
17~18				1			1	2
18~19		1		1			1	3
19~20		1	1					2
20~21	1							1
21~22								
22~23			1			1		2
23~24			1		1			2
不明								
合計	2	3	8	7	3	5	9	37

救 助 編



交 通 事 故 現 場

月別救助出動状況

(件)

種別 月別	出動 件数	事 故 種 別										救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
1月	19			2			1					16	5
2月	15			2		1	1		1			10	7
3月	12	1		1					3			7	6
4月	5			4								1	2
5月	2			1								1	1
6月	4	1							2			1	2
7月	3				1							2	2
8月	9			1	3							5	4
9月	9			3			1	1	1			3	4
10月	7			3								4	3
11月	6			1					1			4	5
12月	11			4					1			6	5
計	102	2		22	4	1	3	1	9			60	46

過去5か年救助出動状況

(件)

種別 年別	出動 件数	事 故 種 別										救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 及 び	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
平成22年	101	1	1	46	5		1	32	7			8	47
平成23年	127	3		36	3		1	34	10			40	58
平成24年	88			31	4		1	3	6			43	31
平成25年	96	2		30	2	1	5	5	5			46	44
平成26年	102	2		22	4	1	3	1	9			60	46

地区別救助出動状況

(件)

地区別	種別	出動件数	事故種別										救助人員	
			火災		交通事 故	水難事 故	自然災害事 故等	風水害事 故等	機械による事 故	建物等による事 故	酸ガス事 故及び	破 裂 事 故		その 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
江別市内		101	2	0	21	4	1	3	1	9	0	60	46	
	江別地区	39	1	0	8	2	1	1	0	4	0	22	16	
	野幌地区	36	1	0	9	1	0	2	0	4	0	19	20	
	大麻地区	26	0	0	4	1	0	0	1	1	0	19	10	
	管外	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	102	2	0	22	4	1	3	1	9	0	60	46	

発生場所別救助出動状況

(件)

発生場所別	種別	出動件数	事故種別										救助人員	
			火災		交通事 故	水難事 故	自然災害事 故等	風水害事 故等	機械による事 故	建物等による事 故	酸ガス事 故及び	破 裂 事 故		その 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外										
屋内	住居	38	2	0	0	0	0	0	0	4	0	32	21	
	その他の屋内	5	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	
屋外	道路	高速自動車国道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の道路	28	0	0	20	0	1	0	0	0	0	7	12
	水面	内水面	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1
		外水面	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	その他の屋外	27	0	0	2	0	0	2	0	4	0	19	11	
	地下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	102	2	0	22	4	1	3	1	9	0	60	46	

救 急 編



救 命 講 習

救 急 活 動

出場件数	傷病者搬送件数	不搬送件数	医師搬送	資器材搬送	傷病者搬送人員
4,424	4,036	388			4,079

月 別 救 急 出 場 状 況

種別 月別	出場 件数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	414				20	6	1	55	1	1	279	39			12
2月	347	2			11	2		59		3	219	45			6
3月	381	2			15	5		53	2	5	249	43			7
4月	346	4			23	2	2	34	3	4	245	26			3
5月	360	3			25	1	10	55	4	4	228	29			1
6月	343	1			21	1	6	39	6	10	226	31			2
7月	336			1	15	2	4	48	1	2	226	34			3
8月	378	5		1	23	9	8	45	2	11	242	31			1
9月	376	3			32	11	10	48	1	7	233	28			3
10月	341	3			24	6	3	47	1	7	215	28			7
11月	358	3			25	7	4	46	3	7	226	35			2
12月	444	4			17	9	2	90		5	275	35			7
計	4,424	30		2	251	61	50	619	24	66	2,863	404			54

搬送人員	4,079	4	257	60	49	575	14	47	2,670	403				
------	-------	---	-----	----	----	-----	----	----	-------	-----	--	--	--	--

過去5か年救急出場状況

(件)

種別 月別	出場 件数	事 故 種 別													搬送 人員	
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送		そ の 他
平成22年	3,773	32		3	282	34	68	486	17	76	2,417	314	4		40	3,435
平成23年	3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67	3,643
平成24年	4,136	32			294	37	56	536	7	55	2,632	424	1		62	3,776
平成25年	4,497	37			302	54	58	541	20	56	2,933	456			40	4,095
平成26年	4,424	30		2	251	61	50	619	24	66	2,863	404			54	4,079

曜日別救急出場状況

(件)

種別 曜日	出場 件数	事故種別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
月	690	7			38	13	5	98	3	13	432	71			10
火	626	4			38	4	6	96	2	17	389	64			6
水	580	6			29	9	1	82	5	8	381	51			8
木	641	4		1	33	6	9	80	2	7	421	70			8
金	614	2			25	10	1	87	2	3	410	70			4
土	640	5			39	14	15	80	5	10	416	47			9
日	633	2		1	49	5	13	96	5	8	414	31			9
計	4,424	30		2	251	61	50	619	24	66	2,863	404			54

時間別救急出場状況

(件)

種別 時間	出場 件数	事故種別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
0～2	215				9	2		24	5	7	148	19			1
2～4	154	1			4			21	3	2	106	11			6
4～6	180				5	1		23	3		138	6			4
6～8	335	2			29	3		48		4	237	7			5
8～10	544	4		1	38	13	5	82	1	4	337	54			5
10～12	555	1			32	8	17	83		5	324	80			5
12～14	474	1			26	6	15	59	1	6	288	67			5
14～16	452	7			33	14	7	83	1	10	242	49			6
16～18	441	1		1	27	5	4	67		9	284	40			3
18～20	434	7			24	3	1	60	3	6	302	23			5
20～22	361	2			17	4	1	38	3	4	261	27			4
22～24	279	4			7	2		31	4	9	196	21			5
計	4,424	30		2	251	61	50	619	24	66	2,863	404			54

地区別救急出場状況

(件)

地区別	種別	出場 件数	事故種別													
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市		4,414	30		2	244	61	50	618	24	66	2,861	404			54
内 訳	江別	1,677	9		1	92	27	9	210	9	22	1,093	187			18
	野幌	1,660	15			113	21	22	234	11	24	1,011	195			14
	大麻	1,077	6		1	39	13	19	174	4	20	757	22			22
管外		10				7			1			2				
計		4,424	30		2	251	61	50	619	24	66	2,863	404			54

高速自動車道救急出場状況

(件)

地区別	種別	出場 件数	事故種別													
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市		9	1			6						2				
内 訳	江別	4				4										
	野幌	5	1			2						2				
	大麻															
管外		5				5										
計		14	1			11						2				

年 齢 別 救 急 搬 送 人 員 調

(人)

区分	種別	事 故 種 別										計		
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	
													転 院 搬 送	そ の 他
新生児	生後28日未満							1			2	6		9
乳幼児	生後28日～6歳				11			37			115	14		177
少年	7歳～17歳				30			29	13	3	3	74	1	153
成人	18歳～64歳	3			165	56	19	140	9	31	828	122		1,373
高齢者	65歳以上	1			51	4	1	384	2	13	1,651	260		2,367
不明														
計		4			257	60	49	575	14	47	2,670	403		4,079

年 齢 別 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員 調

(人)

区分	程度	傷 病 程 度 別					計
		死亡	重症	中等症	軽症	その他	
新生児	生後28日未満		2	7			9
乳幼児	生後28日～6歳		1	37		139	177
少年	7歳～17歳		1	3	38	111	153
成人	18歳～64歳		19	120	475	759	1,373
高齢者	65歳以上		72	343	1,205	747	2,367
計			92	469	1,762	1,756	4,079

医 療 機 関 別 傷 病 者 搬 送 状 況

(人)

告示別	開設者別	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
		管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	管 内	管 外	管 外	管 内	
救急告示医療機関	国立	33	33	1	1	1	1	21	21	56	56
	公立	1,158	23	34	3	130	7	188	19	1,510	52
	公的	36	36			3	3	23	23	62	62
	私的病 的診療所	1,310	639	200	75	397	166	293	178	2,200	1,058
	計	2,566	743	251	79	568	178	535	243	3,920	1,243
その他の医療機関	国立					1	1	4	4	5	5
	公立	10	7					6	6	16	13
	公的										
	私的病 的診療所	56	51	4	4	4	4	29	28	93	87
	計	104	64	6	4	7	5	42	39	159	112
計	国立	33	33	1	1	2	2	25	25	61	61
	公立	1,168	30	34	3	130	7	194	25	1,526	65
	公的	36	36			3	3	23	23	62	62
	私的病 的診療所	1,366	690	204	79	401	170	322	206	2,293	1,145
	計	2,670	807	257	83	575	183	577	282	4,079	1,355
その他の場所	臨時ヘリポート										
	その他										
計		2,670	807	257	83	575	183	577	282	4,079	1,355

救急隊員の行った応急処置件数

種別 処置	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
応急処置対象人員	2,660	256	570	558	4,044
止血	27	9	39	13	88
固定	21	128	109	41	299
人工呼吸	5		2		7
心マッサージ					
うち自動					
心肺蘇生	75	1	7	13	96
うち自動	46		4	5	55
酸素吸入	535	13	33	146	727
気道確保	101	1	13	16	131
経鼻エアウェイ	1				1
喉頭鏡・鉗子	2		3		5
ラリングアルマスク等	54	1	3	6	64
気管挿管	3		4		7
うちビデオ硬性喉頭鏡			1		1
保温	2,266	127	438	454	3,285
被覆	22	42	126	34	224
在宅療法継続	28		4		32
点滴処置	2		1		3
気管切開孔・人工肛門等の外	3		1		4
上記以外の処置	23		2		25
除細動	11				11
静脈路確保（CPA前）	5			1	6
静脈路確保（CPA後）	50	1	4	10	65
血糖測定	8				8
薬剤投与	50	1	3	10	64
アドレナリン	49	1	3	10	63
エピペン					
ブドウ糖溶液	1				1
その他の応急処置	4				4
血圧測定	2,537	251	546	514	3,848
聴診器による聴取	623	71	79	80	853
血中酸素飽和度の測定	2,576	251	555	529	3,911
心電図	1,523	35	104	187	1,849
うち12誘導	51			2	53
計	10,467	931	2,062	2,048	15,508

※ 事故種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

応急手当普及講習会の開催状況

1. 講習別参加人員

種 別	開催回数	参加人員	内 容	
普通救命講習	I	48	1,131	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当 (主に成人に対する方法)
	II	8	192	上記講習に効果確認を加えた4時間講習
	III	3	51	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当 (主に小児、乳児、新生児に対する方法)
	計	59	1,374	
上級救命講習	2	36	応急手当の重要性、その他応急手当 救命に必要な応急手当 (成人、小児、乳児、新生児に対する方法)	
救命入門コース	10	222	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当 (主に成人に対する方法、実技のみの90分)	
一般救急講習	41	1,593	応急手当(市民からの要請に基づく項目・時間により実施する講習)	

2. 過去年別 応急手当普及講習会実施状況

		平成22年 以前	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	計	
普通救命講習	I	回数	665	79	64	55	48	911
		男性	6,998	948	787	750	643	10,126
		女性	9,194	864	736	610	488	11,892
		合計	16,192	1,812	1,523	1,360	1,131	22,018
	II	回数	76	13	11	9	8	117
		男性	507	186	93	126	110	1,022
		女性	366	88	99	75	82	710
		合計	873	274	192	201	192	1,732
	III	回数	0	0	0	2	3	5
		男性	0	0	0	6	3	9
		女性	0	0	0	37	48	85
		合計	0	0	0	43	51	94
	計	回数	741	92	75	66	59	1,033
		男性	7,505	1,134	880	882	756	11,157
		女性	9,560	952	835	722	618	12,687
		合計	17,065	2,086	1,715	1,604	1,374	23,844
上級救命講習	回数	18	3	3	3	2	29	
	男性	126	35	24	26	23	234	
	女性	109	28	17	5	13	172	
	合計	235	63	41	31	36	406	
救命入門コース	回数	0	0	2	10	10	22	
	男性	0	0	15	62	104	181	
	女性	0	0	14	80	118	212	
	合計	0	0	29	142	222	393	
一般救急講習	回数	553	47	37	27	41	705	
	人数	26,587	1,727	1,530	1,400	1,593	32,837	

3. 救命講習参加者年代別内訳(一般救急講習を除く)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	計
男性	448	139	64	74	66	63	27	2	883
女性	356	77	74	115	83	35	5	4	749
計	804	216	138	189	149	98	32	6	1,632

消 防 団 編



消 防 団 長 査 閲 訓 練

消 防 団 員 数

(人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計	
								女性団員	
団 本 部	1	3			1	3	19	23	27
中 央 分 団			1	1	1	5	12		20
野 幌 分 団			1	1	1	5	15		23
北 部 分 団			1	1	1	5	10		18
大 麻 分 団			1	1	1	5	13		21
上 江 別 分 団			1	1	1	5	13		21
東 野 幌 分 団			1	1	1	5	13		21
豊 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
東 部 分 団			1	1	1	5	15		23
女性団員					1	3	19	23	
計	1	3	8	8	9	43	122		194
定 数	1	3	8	8	9	43	128		200

消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数 表

(人)

階級 年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計	
								女性団員	
5 年 未 満							58	13	58
5年以上10年未満						3	18	3	21
10年以上15年未満				1	2	3	19	3	25
15年以上20年未満					1	8	8	1	17
20年以上25年未満				1	2	9	8	3	20
25年以上30年未満		1	2	3	3	9	9		27
30 年 以 上	1	2	6	3	1	11	2		26
女性団員					1	3	19	23	
計	1	3	8	8	9	43	122		194

※ 平均勤続年数 15年

消 防 団 階 級 別 年 齢 表

(人)

階級 年齢	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
	18 歳 ~ 20 歳							2	
21 歳 ~ 25 歳							1		1
26 歳 ~ 30 歳							6	1	6
31 歳 ~ 35 歳							17	1	17
36 歳 ~ 40 歳					1	1	34	5	36
41 歳 ~ 45 歳						1	16	1	17
46 歳 ~ 50 歳				1	1	5	20	8	27
51 歳 ~ 55 歳		1			1	9	9		20
56 歳 ~ 60 歳	1		1	3	3	11	9	5	28
61 歳 ~ 65 歳		2	4	2	3	12	7	2	30
66 歳 ~ 70 歳			3	2		4	1		10
71 歳 ~ 75 歳									
76 歳 ~ 80 歳									
女性団員					1	3	19	23	
計	1	3	8	8	9	43	122		194

※ 平均年齢 49歳

消 防 団 員 出 動 状 況

(人)

種別 所属	火災	風水害等 の災害	捜索	その他の 災害	演習・ 訓練	広報・ 指導	特別警戒	研修等	計
	団 本 部	35				56	93	13	88
中 央 分 団	26				112	24	11	57	230
野 幌 分 団	67				92	72	12	42	285
北 部 分 団	17				109	42	9	22	199
大 麻 分 団	66				114	48	10	33	271
上 江 別 分 団	14				105	52	10	32	213
東 野 幌 分 団	15				102	39	10	36	202
豊 幌 分 団	5				108	30	10	42	195
東 部 分 団	10				92	55	10	56	223
計	255				890	455	95	408	2,103

消 防 の 沿 革

江別消防のあゆみと主な災害等

年号	月	消防のあゆみ	月	災害と主な火災	月	江別市のできごと
明治30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街130余戸の内、105戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
	31	12				
			9	・石狩川水系各河川氾濫、全域浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		・戸長役場庁舎新築移転
	33		7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
	34	5	9	・暴風雨により石狩川及び各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
	37		7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
	38		5	・野幌兵村共有樹林地火災		
	39		12	・江別橋左岸以北10数戸焼失し第2部消防手河田庄三郎殉職する		・2級町村制施行 ・江別村役場庁舎新築移転
	42		4	・融雪、豪雨の為石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・1級町村制施行
	44		8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正2			8	・暴風雨の為豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	8		5	・融雪異常暖気の為、石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
	9	3	7	・降雨の為石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
	10	12				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
	11	8	8	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工（昭和11年完工）
	12		4	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
	15					・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和2	1					
	4					
					6	・開村50年記念祝典挙行
	3		7	・市内5条2丁目より出火、15戸焼失		・飛鳥山公認競馬場開場
			9	・豪雨の為千歳川堤防決壊		
	5	3	8	・石狩川、千歳川堤防決壊氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	4	・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
	6		4	・融雪、異常低気圧の為幌向川、千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道無尽会社江別出張所設立
			5	・融雪、異常低気圧の為石狩川、千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和7			8	・豪雨の為、石狩川各支川堤防決壊氾濫により江別市街 1.5m 浸水、田畑 4.123ha 浸水		
8			5	・融雪豪雨の為石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
9	7	・組頭以下 81 名、札幌市に於いて梨本宮殿下の御臨閲を受ける ・野幌火災予防組合が夜警番詰所を設置	1	・旧屯田兵第 2 大隊本部建物焼失		・江別太火防組合結成
10	12	・第 1 部に自動車ポンプ（フォード V 8）購入配置	10	・市内 6 条 7 丁目仏壇灯明より出火、13 棟 23 戸焼失		
11	10	・第 3 部に自動車ポンプ（フォード V 8）購入配置 ・第 2 部に自動車ポンプ購入配置	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立
12	10	・江別高等女学校に於いて防護団発団式	9	・豪雨により野津幌川排水氾濫		・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
14	4	・消防組と防護団を統合し、警防団とする（団員 321 名）。4 部制を 4 分団制とする	4	・12 戸に於いて住宅 3 棟 3 戸焼失、2 名焼死		
15		・第 2 分団消防部に自動車ポンプ購入配置	3	・上江別 4 戸 2 棟焼失、母児 2 名焼死		・江別町競馬会この年をもって終止符
16	1	・規律訓練優秀賞を受ける				
18	6	・警防団に常備制を敷き、機関員を常備団員とする	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	7	・王子製紙工場が王子航空機工場に転換 ・各小学校を国民学校と改称
20	10	・役場内に消防常備本部設置	7	・豪雨により石狩川、夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
21	6	・4 分団制を 3 分団制とし、団員 230 名。1 分団を 3 分団と合併中央分団。2 分団を野幌分団、4 分団を北部分団にそれぞれ改める。分団に消防部、予防部の 2 部を置く ・江別太私設消防団結成	11	・市内建具工場 2 棟焼失		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
22	2	・本部に団員召集サイレン及び風速計設置	11	・暴風雨により石狩川及び各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		
	4	・消防団令制定公布	3	・元野幌煉瓦工場より出火、工場 1 棟、社宅 1 棟 5 戸焼失		・江別、札幌（五番館）間に中央バス、雁来経由で定期バス運行
	7	・警防団を消防団に改組、団員 205 名	4	・融雪により石狩川、幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別保健所開設
23	3	・消防組織法の制定により自治体消防機構となる	7	・機関車の煙突の飛び火により 5 棟焼失		・開基 70 周年記念祝典
	10	・大麻私設消防団結成	5	・上江別、煙突の飛び火により 3 棟焼失		・国立札幌病院江別診療所（現江別市立病院）開設
24	4	・消防委員会設置 ・江別町火災予防条例、危険物取締条例制定	7	・豊幌、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		
			2	角山、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		・都市計画法により元江別の一部を緑町、一番町と改める
			6	・角山、取り灰の不始末により住宅 3 棟焼失		

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 24			7	・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田畑浸水		
25	4	・江別消防団員定員条例改正 150 名とする	9	・野幌機農高校実験室より出火		・町政だより発刊
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	8	・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出 ・江別太資材工場 3 棟焼失		・江別町野幌出張所を開設
			3	・札幌刑務所角山作業所 5 棟焼失		・江別商工会議所設立
			7	・萩ヶ岡醸造製油会社より出火 18 棟焼失		・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる (現江別市立病院)
			9	・野幌高校道教員研修所焼失 7 名焼死		
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	11	・元野幌窯業工場より出火、2 棟焼失	7	・住民登録法施行第 1 回人口調査
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結	5	・市内 3 条 3 丁目より出火、227 棟焼失、275 世帯罹災、罹災人員 1,305 名、焼損面積 6,136 坪		
29	5	・全町 30 地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称	4	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流失	6	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する
	7	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正	5	・暴風により家屋全壊、半壊多数	7	・市制施行、江別市となる
	11	・火災予防組合の結成に伴い消防団予防部を解消すると共に分団の消防部長制を廃止し副分団長及び副班長制とする	9	・台風 15 号により家屋全壊、半壊。農作物の 90%壊滅		
30	1	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
	10	・殉職消防組員、河田庄三郎氏の 50 回忌を成田山光雲寺に於いて行う				
	12	・東西野幌自衛消防隊結成				
31	8		2	・道立野幌高等学校宿舍 230 坪焼失	11	・野幌駅開設 ・上江別浄水場完成し江別市街地の給水開始
			4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流失		
			5	・元野幌窯業会社より出火、16 棟焼失		
			9	・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水 650ha		
32	5	北部分団 30 周年記念式典	5	・上江別放火により 4 棟焼失	12	・公益質屋開設
	7	・市役所階上に於いて危険物講習会、試験実施	9	・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水 950ha		・上江別に母子寮完成
	10	・市水道に消火栓敷設、市内に 36 基敷設する				
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第 2 中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1	・出初め式に於ける最後の登梯式を行う	2	・道立江別高等学校火災	5	・市内バス運行開始(江別駅前～対雁市営住宅)
	10	・消防本部及び消防署設置				
35		・消防無線電話(中短波)新設			12	・農事有線放送開始
36	10		2	・緑町建設会社寮より出火、2 棟焼失、2 名焼死		・江別駅前国道、道々中央通り舗装完了

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 36			7	・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000戸		
37			1	・美原の住宅で出火、2棟焼失、4名焼死		
	8	・119番の設置 ・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	・台風9・10号の襲来により家屋、田畑浸水1,135戸、罹災者6,487人	3 8 10	・交通安全都市を宣言 ・北海道水防訓練行われる(石狩川・夕張川合流点) ・しょう紅熱市内に広がる
38	4	・江別市火災予防条例の改正				
39	3	・江別市消防団員定員条例改正100名とする	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びから4名焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・火災保険号(ポンプ車)204号車、日本損害保険協会より寄贈される			10	・市制10周年記念式典
40	3	・江別市消防創設65周年記念式典	9	・台風23・24号の襲来により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		
	4	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定				
	7	・美原自衛消防隊結成	10	・野幌町の駅前商店街飲食店で出火、郵便局など2棟焼失		・野幌原始林、森林公園造成着工
	8	・江別市消防団員定員条例改正110名とする				
	8	・江別市消防団大麻分団増設、4分団制				
41	4	・消防団に日本消防協会より竿頭綬を授与される			1	・道立消防学校完成
	9	・豊幌自衛消防隊結成	8	・集中豪雨により石狩川支川溢水、家屋浸水、田畑冠水400ha	6 12	・下水道事業着工 ・市役所新庁舎高砂町に完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町30番地)				
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施			9	・都市等級により江別市は5級に指定される
43	7	・救急車302号車購入、救急業務開始	5	・十勝沖地震(震度4)により家屋一部破損58戸	5 6	・江別市旗を制定 ・江別市開基90年、市制施行15周年記念式典
	10	・江別警察署と救急事態に際しての相互応援協定を締結			10	・新石狩大橋完成
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転(高砂町24番地)跡地に消防署中央出張所を新設4出張所制となる			11	・野幌屯田兵村記念館完成
	11	・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置				
	12	・消防団に北海道知事より表彰旗を授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町26番地)、4出張所制	2	・異常降雪により国道12号交通渋滞バス、一般車500台、約2,500人が被害を受ける	1 11	・市民憲章制定 ・江別市火防衛生組合解散
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結				
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞388人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める
			4	・融雪により内水湛水、床下63戸、田畑浸水300ha		・江別太火防組合解散
			5	・融雪により内水湛水、床上27戸、床下48戸、田畑浸水1,078ha、道路冠水10.5km	8	・中央通り買い物公園実施
	12	・上江別自衛消防隊結成				
46	3	・江別市消防団員定員条例改正125名とする				
	3	・救急車301号車が日野医院より寄贈される				

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
昭和46	4	・江別市消防団上江別分団増設、5分団制			5	・重兵衛渡し渡船廃止	
	6	・消防用無線電話(超短波)新設			9	・榎本公園に対雁100年記念碑完成	
	10	・東野幌自衛消防隊結成			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定	
	11	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転(緑町東2丁目)					
	12	・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築(現上江別南町1番地25)、5出張所制					
	47	4	・八幡自衛消防隊結成			1	・東野幌青少年会館完成
		6	・広報車601号車が日本消防協会より寄贈される ・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結				
		7	・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定締結	9	・集中豪雨により門水湛水の為床上6戸、畑作被害18,2ha、床下24戸、道路4ヶ所		
	48	10	・東光自衛消防隊結成			12	・ゴミ粉碎処理工場運転開始
		11	・消防本部機構改革3課6係制とする				
		12	・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結				
	49	1	・江別市消防本部に救助隊設置			3	・江別終末処理場完成
5		・野幌森林自衛消防隊結成			6	・西野幌の一部を文京台と改める	
10		・火災保険号101号車が日本損害保険協会より寄贈される ・豊幌自治会より豊幌消防会館を寄贈される					
50	1	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正する	4	・低気圧の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8	・第1回市民まつり実施	
	10	・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置 ・江別市消防団員定員条例改正150名とする			10	・史跡駅通の松の伐採	
51	10	・消防団東野幌分団を増設、新築移転(東野幌本町7番地)6分団制となる	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha ・台風6号の襲来により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24ヶ所、死者1名	10	・野幌老人憩いの家開設	
		・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制			12	・夜間急病診療所開設	
		・江別市火災予防条例の全部改正					
52	3	・消防監視用テレビ廃止			11	・石狩大橋架替工事完成	
	3	・江別市消防協力者要綱を定める					
53	4	・広報車603号車が拝野武二氏より寄贈される					
	3	・江別太自衛消防隊解散	6	・幸町木材店より出火、7棟焼失	5	・米国グレンシャム市と姉妹都市提携	
54	4	・消防本部救助隊を消防署に配置替					
	2	・消防救急指令装置導入、運用開始					
55	10	・江別消防創設80周年記念式典			7	・江別市開基100年 ・高知県土佐市と友好都市提携	
	11	・真願寺に消防顕彰碑の建立	10	・台風20号の襲来により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3	・大麻体育館開設	
55	3	・救急車(3B型)302号車が日本損害保険協会より寄贈される			11	・市街地東光通り東光橋完成	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 55	4	・消防ポンプ自動車(CD-I型)205号車が織田武雄氏他より寄贈される	4	・上江別に於いて子供の火遊びから2戸1棟焼失、5名焼死		
	7	・指令車(J-36型)拝野武二氏より寄贈される			7	・江別市防災訓練行われる
56	8	・集中豪雨、台風15号の災害に際し、市内緑町第2自治会長より、感謝状授与される	2	・東野幌に於いて住宅1棟焼失、3名焼死	3	・道立総合運動公園が西野幌下学田に設置決定
	11	・集中豪雨、台風15号の災害活動により、江別市長から表彰状を授与される	8	・集中豪雨により石狩川、各支川溢水氾濫、堤防決壊の為全壊壊4戸、床上浸水440戸、田畑浸冠水5,509ha	4	・江別市立病院江別高等看護学院閉院
	12	・集中豪雨、台風15号の災害による防災功労として北海道知事より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与される		・台風15号の襲来により門水湛水、床上浸水91戸、田畑冠水1,805ha		・ごみ焼却処理場運転開始
57	2	・ライオンズクラブ国際協会331-A地区より、水害救助用ボートの寄贈を受ける				
	3	・江別市萩ヶ岡に消防待機宿舎を建設	3	・浦河沖地震発生(震度4)、軽傷1名、土木被害1,000万円	4	・水道庁舎完成
58	8	・消防庁長官より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与される			8	・北海道水防訓練行われる(石狩川河畔)
	9	・緊急給水用ろ水器、日本消防協会より寄贈(市水道部に配置)				
	9	・昭和56年集中豪雨、15号台風の災害による防災功労として、内閣総理大臣より表彰状及び功労賞を授与される				
59	5	・日赤江別市地区より救命ボートの寄贈を受ける				
	10	・日本道路公団札幌建設局と、救急業務に関する協定を締結				
59	11	・岩見沢地区消防事務組合と、消防の相互応援に関する協定書の全部改正			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～岩見沢31.9キロ開通
	3	・札幌市、岩見沢市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			1	・江別市立病院外来新棟完成
	3	・消防用無線電話基地局の増設、石狩町、石狩北部地区消防事務組合及び南空知地区消防組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正			2	・勤労者研修センター完成
60	4	・消防本部(署)の機構改革、本部3課6係、消防署7係6出張所			4	・野幌若葉小学校開校
	11	・消防署中央出張所、消防団中央分団庁舎新築移転(市内3条1丁目)			7	・大麻高校開校
60	8	・日本消防協会より電源照明用資器材搬送車503号車が寄贈				・北海道水防訓練行われる(石狩川大橋左岸)
	10	・日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車103号車が寄贈される				・市制施行30周年
61	4	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			4	・市外局番「011」化
	5	・江別市消防団員定員条例改正175名				
		・江別市消防団豊幌分団増設、7分団制	7	・見晴台店舗兼住宅1棟焼失、母子3名焼死	7	・森林キャンプ場完成

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和61	8	・仮設訓練塔1棟を消防訓練場に設置する	11	・文京台緑町大学学生食堂新築工事現場火災、焼死2名、負傷者9名	11 12	・J R高砂駅の開業 ・保健センター完成
62 63	3 4	・化学車104号車を購入 ・消防署の機構改革6出張所制を3出張所制とする ・江別市消防団員定員条例改正187名 ・消防団副団長の2名制	9	・東野幌町に於いてガス爆発により住宅1棟2戸全壊、半径130mの範囲内の57棟に被害	4 3 5	・文京台小学校開校 ・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティセンター着工
平成元	3 4	・消防庁舎建設委員会を設置 ・江別市消防職員定数条例改正102名			4 8 9	・北海道情報大学開学 ・江別市情報図書館オープン ・江別市コミュニティセンターオープン
2	4	・江別市消防職員定数条例改正104名 ・消防署の機構改革、副署長制を2課制とする			10 3 6	・第44回国民体育大会開催 ・江別市葬斎場オープン ・第二大麻体育館オープン ・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化となる
3	3	・札幌市、広島町、岩見沢地区(組)、石狩北部地区(組)、及び南空知(組)との消防相互応援協定廃止			10 3 4	・国勢調査 ・北電江別発電所廃所 ・市郷土資料館オープン
	4	・江別市消防職員定数条例改正105名 ・北海道広域消防相互応援協定締結			11	・S C C国際交流センター完成 ・人口10万人達成
	7	・江北地区自衛消防隊結成				
	8	・消防本部庁舎着工				
4	4	・女性消防団員10名採用 ・江別市消防職員定数条例改正107名 ・江別市消防団員定員条例改正192名 ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			2 4	・道立食品加工研究センターオープン ・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員5名採用(計15名) ・第21回全国消防救助技術大会出場(千葉市)			12	・「季節の道」夏のゾーン完成
	10	・消防本部庁舎完成				
5	2	・指揮車購入				
	3	・消防本部庁舎新築移転(野幌代々木町80番地)、緊急情報システム運用開始			4	・中央中学校開校
	4	・旭川ガス(株)より救助工作車504号車が寄贈される ・江別市消防団員定員条例改正197名			7	・陶芸の里「セラミックアートセンター」着工
	8	・第22回全国消防救助技術大会出場(福岡市)			10	・王子・神崎製紙合併、「新王子製紙」となる

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と		
平成5	10	・災害弱者緊急通報システム稼動運用開始 ・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員7名採用(欠員2名)計20名	7	・石狩川水難事故、中学生男子3名水死	10	・市役所、第2・第4土曜日完全閉庁開始		
	11	・第9回全国婦人消防操法大会出場(横浜市) ・消防団副団長3名制			11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン		
	2	・(社)江別市及び三郡医師会と、高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結			6	4	・江別市ガラス工芸館オープン	
	3	・はしご付き消防自動車502号車(38m級)を購入				10	・市制施行40周年を迎える ・人口11万人突破 ・市役所、完全週休2日制スタート	
	4	・江別市消防職員定数条例改正111名 ・江別市消防団員定員条例改正200名				12	・陶芸の里「セラミックアートセンター」オープン ・勤労者総合福祉センターオープン	
	6	・第46回北海道消防大会開催				1	・訪問看護ステーションオープン	
	7	・北海道広域消防相互応援協定の一部改正				4	・いきいきセンターオープン ・屯田資料館オープン	
	10	・女性消防団員3名採用、計23名 ・防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より連絡車606号車が寄贈される				10	・国勢調査により人口11万5千人突破	
	2	・消防ポンプ自動車(CD-II)202号車購入、中央分団配置				12	・野幌グリーンモール完成	
	4	・江別市消防職員定数条例改正113名				2	・第3回石狩川サミット開催	
	5	・救急救命士2名誕生				3	・野幌小学校新校舎完成 ・江別高校新校舎完成	
	6	・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工				7	・第34回北海道障害者スポーツ大会開催	
	9	・消防ポンプ自動車(CD-I)207号車が日本損害保険協会より寄贈される				7	・第45回全道身体障害者福祉大会開催	
	10	・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立				12	・市情報公開条例施行	
	2	・消防署大麻出張所庁舎新築移転(大麻元町192番地3)、業務を開始する ・消防ポンプ自動車(CD-I)を大麻分団に配置する				6	4	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校
	4	・江別市消防職員定数条例改正115名					7	
	6	・江別市消防団に北海道消防協会長より表彰旗並びに表彰状授与される						
	10	・江別市消防職員委員会設置される						
	12	・(社)日本自動車工業会より高規格救急自動車303号車が寄贈される						
	2	・高規格救急自動車運用開始						
4	・江別市消防職員定数条例改正118名							
9								

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成9	5	・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加			4	・知的障害者の入所施設(えべつ朋友荘)開所	
	7	・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加			10	・えぼあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン	
	12	・大型水槽車108号車を更新				・「ディサービスセンターあかしや」開所	
	10	1	・救護活動資器材搬送手動車愛称決定「救太くん」			1	・江別市農協創立50周年
		3	・自治体消防50周年記念式典参加			2	・痴呆性老人等支援連絡会議設立
		4	・消防職員定数条例改正 121名				・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印
		5	・事務改善検討委員会設立				
		6	・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習			4	・野幌農協創立50周年
		7	・全国消防長会北海道支部警防・救急事務研究会				・岩田政勝氏名誉市民章贈呈される
		9	・災害支援車801号車を購入			8	・土佐市友好都市20周年記念式典
		10	・江別消防創設100年記念事業				・人口12万人突破
		10	・携帯電話分散受信方式119番受信運用開始			12	・新「市立総合病院」オープン
	11	2	・高規格救急自動車302号車を購入				
		3	・高規格救急自動車2台目運用開始				
		4	・消防職員定数条例改正125名			4	・市長・市議選挙
			・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める				
		6	・北海道防災航空隊員派遣	7	・道立大麻高校火災	6	・江別市ホームページ開設
			・119番通報訓練装置、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される				
		8	・第28回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)	9	・台風18号により4,700万円の被害	8	・江別市総合防災訓練行われる
		10	・第84回全国消防長会法制委員会開催				
		12	・水槽付消防ポンプ自動車109号車を更新				
12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転			2	・豊幌地区センターオープン	
		・江別市消防団に日本消防協会より表彰旗並びに表彰状を授与される					
	3	・有珠山噴火により北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 述べ62隊143名			3	・資源物の分別収集開始	
	4	・江別市消防職員定数条例改正128名			4	・介護保険制度スタート	
		・消防本部に参事(防災担当)の職を設置					
		・高規格救急車移動配備開始					
	7	・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団)					
		・江別市消防総合防災訓練					
	10	・小型動力ポンプ積載車703号車を江別出張所に更新配備			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設	
					12	・いきいきセンターわかくさオープン	
						・保健センター若草町に移転	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江別市のできごと	
平成 13	1	・消防力の基準(消防庁告示第1号により)改正			2	・J R 高砂駅新駅舎・歩道橋完成 ・5 農協が合併して道央農協誕生	
	4	・江別市消防職員定数条例改正130名			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工	
	9	・小型動力ポンプ積載車705号車を野幌出張所に更新配備			7	・江別市防災(水防)訓練行われる	
	14	6			・石狩川水防公開演習参加(長沼町)	8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される
						12	・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝
						12	・J R 大麻駅バリアフリー化工事完成
	15	2			・高規格救急自動車305号車導入	3	・「防災あんしんマップ」全世帯に配布
						4	・完全学校週5日制始まる
						10	・江別河川防災ステーションオープン
	16	9			・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ3隊24名	12	・市環境クリーンセンター「くるりん」稼動
						10	・出光興産(株)北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う、北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣延べ8隊40名
						11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催
17	4	・メディカルコントロール体制構築により、救急救命士による包括的指示下での除細動開始 ・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官より防災功労者表彰を授与される	9	・台風18号による強風の為軽傷者5名、街路樹等の倒木1,862本、建物等の一部損壊190件、農業被害、被害総額47,245万円			
			3	・江別市中心市街地活性化基本計画策定			
			4	・第5次江別市総合計画スタート			
17	4	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲溪仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始	9	・市制施行50周年記念式典			
			10	・防災連携消防訓練実施(東野幌本町:パルタウンのっぽろシティハウス) ・家庭ごみ収集の有料化開始 ・「江別市のレンガ」が北海道遺産に選定			
			3	・市制施行50周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・「江別市地域福祉計画」策定 ・江別の顔づくり事業「都心地区整備基本計画」策定			
					10	・防災連携消防訓練実施(大麻沢町サンゴールドビル)	

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 17	12	・(財)日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備の為、AED(自動体外式除細動器)一式を購入。	12	・市内野幌松並町に於いて、住宅1棟焼失、焼死者2名	11	・江別市に於いて道内初の「認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区」で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画『『ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ』づくりを通じた地域活力コミュニティの再生』が地域再生法に基づき認定
	18		1 2	・落雪事故多発 死者1名 ・救急・救助出動総数21件	3 9 10 12	・江別市行政改革大綱見直し ・市民活動センターオープン ・防災連携消防訓練実施(江別市コミュニティセンター周辺) ・江別市・新篠津村合併協議会設置
19	10	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2名			2	・江別市・新篠津村合併協議会開始
	12	・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始			4 8	・市長・市議選挙 ・広域消防水難連携訓練(江別河川防災ステーション前 千歳川)
20	6	・江別・野幌・大麻出張所の各水槽車へAED積載配備 ・PA連携本運用開始			11	・JR野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会による「野幌駅周辺地区活性化計画(案)」作成
	3 5 7 8 9 10 12	・「北海道消防広域化推進計画」が策定された ・第1回石狩管内5消防本部消防広域化等実務担当者会議開催(以降、2回開催) ・北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員派遣(予防2名・警防10名) ・第1回石狩管内5消防本部における消防広域化並びに消防指令業務等の共同化検討委員会開催(以降、4回開催) ・第1回石狩管内5消防本部消防指令業務等の共同化作業部会開催(以降、2回開催) ・第1回石狩管内5消防本部消防広域化作業部会開催(以降、5回開催) ・石狩北部地区消防事務組合消防本部と指令業務等の共同化検討会議開催(以降、4回開催) ・水槽付消防ポンプ自動車107号車導入		・硫化水素ガスによる事故多発 死者2名・負傷者3名	8	・北海道防災総合訓練実施(江別高校跡地)
21					9 2	・江別市・新篠津村合併協議会廃止 ・市内4大学、江別商工会議所、江別市が包括連携・協力に関する協定を締結

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と			
平成 21	6	・高機能消防通信指令システム 実施設計委託	12	・角山建設資材置き場より出火、3 棟焼失	4	・「第5次江別市総合計画」後 期基本計画を策定			
	8	・水槽付消防ポンプ自動車 103号車導入 ・住宅用火災警報器設置推進本 部運用開始			7	・江別市自治基本条例スター ト			
	22	1			・災害対応特殊救急自動車 301号車導入	9	・ねんりんピック将棋大会、江 別で開催 ・江別市防災連携訓練 (消防学校)		
	2	・有限会社トンデンファームよ りAED(自動体外式除細動器) トレーニング用マネキン等を寄 贈される			8	・J A道央 野菜選別施設 1棟 焼失	8	・常陸宮妃殿下ご臨席のもと、 第29回赤十字北海道大会開催	
	5	・江別市環境整備事業組合より AED(自動体外式除細動器) 1台寄贈される			9	・江別市防災訓練実施 (北翔大学)	9	・第19回国勢調査が行われ、 江別市において戦後初の人口 減少 ・鈴木章 北大名誉教授、ノー ベル化学賞受賞	
	6	・高機能消防指令システム (Ⅱ型)整備工事契約締結			8	・J A道央 野菜選別施設 1棟 焼失	10	・鈴木章 北大名誉教授へ江別 市特別栄誉賞贈呈	
	12	・有限会社丸山産業よりAED (自動体外式除細動器)1台寄 贈される			1	・記録的な大雪により落雪事故続 発 死者1名	3	・東日本大震災発生により被災 地へ職員派遣、物的支援を 行う(～12月まで) ・第三中学校統合により江北 中学校廃校	
	23	1			・有限会社トンデンファームよ り連絡車として軽自動車1台寄 贈される	1	・記録的な大雪により落雪事故続 発 死者1名	2	・鈴木章 北大名誉教授へ江別 市特別栄誉賞贈呈
	3	・東日本大震災発生により、緊急 消防援助隊北海道隊として救急 隊員2名、救助工作車1台と救 助隊員5名を宮城県石巻地区に 派遣 ・高機能消防指令システム運用 開始			3	・東日本大震災発生により被災 地へ職員派遣、物的支援を 行う(～12月まで)	3	・東日本大震災発生により被災 地へ職員派遣、物的支援を 行う(～12月まで) ・第三中学校統合により江北 中学校廃校	
	4	・緊急消防援助隊北海道隊とし て救助工作車1台と救助隊員5 名を宮城県石巻地区に派遣			4	・緊急消防援助隊北海道隊とし て救助工作車1台と救助隊員5 名を宮城県石巻地区に派遣			
	6	・機構改革、消防本部に指令課を 新設し、警防課に救急高度化担 当(主幹及び主査)を配置 ・住宅用火災警報器完全義務化 スタート			6	・機構改革、消防本部に指令課を 新設し、警防課に救急高度化担 当(主幹及び主査)を配置 ・住宅用火災警報器完全義務化 スタート			

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と	
平成 23			8	・集中豪雨により萩ヶ岡床上浸水 1戸、他市内道路冠水箇所多数 発生			
		10			10	・江別市防災連携訓練 (市立上江別小学校) ・野幌鉄道高架に伴い新野幌 駅開業	
		11					
			12	・市内弥生町に於いて、住宅1棟 焼失、焼死者1名			
	24	7			3	・中原通(鉄西線～鉄東線間) が開通 ・大麻3遺跡出土の土偶が道 指定有形文化財に指定	
		11	・連絡車606号車更新 ・消防団東野幌分団を野幌若葉 長へ新築移転	9	・市内で自動販売機などへの放火 が相次ぐ	6	・JR野幌駅舎完成
			12	・市内大麻中町にて異臭騒ぎ、 住民66名が避難		8	・江別出身の右代啓祐さん、ロ ンドンオリンピック(陸上競 技・男子十種競技)に日本代 表で出場、順位は20位
						9	・江別市防災連携訓練 (北海道消防学校)
	25			2	・大雪のため市内小中学校が臨時 休校		
		3	・有限会社トンデンファームより 屋形テント3張と音響設備一 式を寄贈される	3	・暴風雪により八幡地区で車両の スタックが続出	3	・6丁目通に高砂地下歩道(鉄 西線～鉄東線間)が開通
		4	・江別出張所へ救急車が24時 間配備される			7	・土佐市との友好都市提携 35周年を迎える
		5	・高規格救急自動車302号車 を江別出張所へ配置	8	・市内野幌町にて共同住宅1棟部 分焼、死者1名	9	・江別市防災訓練(豊幌地区) ・江別市防災フェス(野幌地 区)
		10	・石狩振興局管内消防救急デジ タル無線の共同運用開始			11	・市内元野幌の一部が大麻泉 町へ町名変更
		12	・消防ポンプ自動車203号車 を野幌分団に配置			12	・9丁目通に鉄道高架下道路 が開通
	26			3	・市内向ヶ丘にて住宅1棟全焼、 死者1名		
		4	・江別市消防10か年アクション プラン策定			4	・第6次江別市総合計画の策 定

年号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 26					7	・市政施行 60 周年
					8	・江別市防災訓練（北海道消防学校）
					9	・短時間での集中的な豪雨により浄水場の処理能力を超え市内の約 3 分の 2 が断水
	10	・広報車 605 号車を更新 ・災害情報支援車 604 号車を更新			11	・陸上十種競技アジア大会金メダルの右代啓祐選手が市民栄誉賞第一号に
	12	・日本損害保険協会より小型動力ポンプ積載車 701 号車が寄贈される				